京城日報
(年中無休刊)
發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社
發行兼編輯人 奥田直毅
印刷人 小川三之介

十二月十九日夕刊 (朝夕刊併せて八頁)

獨回答内容觀測

伯林來電に曰く聯合國に對する獨回答は十二日送達せられたるも其の內容は聯合國に手交前是れを發表するを得ず但し非公式に傳へらるゝ所に依れば右は長文のものなるも全然退讓を意味するものにはあらず併し其の調子は穩和的なりと稱せらる獨逸諸新聞は右回答は巴里に於て良好なる感情を以て迎へらるべきことゝ思惟せられ居れりと(倫敦電報)

重要問題審議 恒久的平和會議構成

會議中の協商國政治家は一種の恒久的平和會議を構成しつゝあり英佛間の軍事協定を鞏固たらしむ可く審議中なり而して聯合國參謀本部は白耳義に設置さる、車輛賃なり又同會議は獨帝の逃亡を防止す可き有力なる手段土耳其、露西亞、マドリヤチツク海に關する重要問題を協定すべく審議中なりと(倫敦電報)

前獨帝引渡要求

英紙ペルメンガゼツトは前獨帝の引渡しを痛論し其の速かならん事を要求せり(伯林電報)

英佛首相協調

各種の國際問題を考慮すべきロイドジヨージ、クレマンソー兩氏の會見は十三日夜を以て終了せり日米兩國大使も十三日午後右會見に招かれアドリヤチツク、露西亞、土耳其其の他の諸問題審議せられたり右に就き發表せらるゝ所に依れば是等の諸件に就きては完全なる協調點に到達するを得たりと(倫敦電報)

英佛同盟確保

倫敦會議の結果英佛同盟は總て其結果を考慮して確保されたりと(巴里電報)

佛債發行同意

英國政府は爲替緩濟救濟の爲め佛國債を英國に於て發行することに同意せり(倫敦電報)

保留案に同意乎

英佛兩國首相會見の結果米國の協力を得ん爲め米國上院の保留案に同意すべし(巴里電報)

國務卿辭職說

華盛頓よりの報道によれば國務卿ランシング氏は墨西哥問題に就き大統領と意見合はず辭職す可しと(華盛頓電報)

抑制命令反對

二百名の勞働領袖は抑制命令に依る政府の壓迫に對し反對を力說せるゴムパース氏の宣言草案を可決せり(華盛頓電報)

米在鄕軍人活躍 軍國的色彩益々濃厚

米國在鄕軍人會は最近歐洲戰場より出征軍人凱旋以來俄然勢力を加へ來り米國各州に支部を設置し是等諸團體は政治問題より離れ國防充實を企圖するを目的とし盛んに活躍しつゝあり加州支部の如きは最近桑港に支部大會を開き根本的計畫を立案し支部長には歐洲戰場に出征したる加州大學政治科教頭バーロス博士を推選し着々統一的活動を開始し最近に於ては陸海軍備の擴張、全國壯丁教育の强制徵兵制度軍人優遇の改善等に關し在鄕兵は結束し益軍國的色彩を帶ぶるに至れり(桑港電報)

對露協議と我代表

倫敦會議に於ける露國問題協議に際し珍田大使は日本を代表して列席せり(シドニー電報)

西伯利割讓問題

前露米協會長フレデリツク、コース氏は市俄古トリビユン紙特派員との會見に於て、氏自身最も確實なる筋より聞知せる所なりとて左の如く語れり『西伯利政府執政官コルチヤツク提督は米國政府に對し聯合國にして西伯利政府に更に援助の手を擴張するに非ざれば西伯利政府は過激派に對する西伯利防禦の必要上西伯利の一部を日本に割讓するの餘儀なきに至るべしと通告せり』と(倫敦電報)

山東と單獨交涉

揚駐米代理公使より米國の保留案は英佛既に贊成し山東問題に對する歐米の輿論も亦漸次支那に取りて有利となれり支那政府は決して日本と單獨交涉を爲すが如きこと勿れと打電し來りたり(北京電報)

四國財團抗議か

煙酒借款に付四國財團總會の結果其貸用を倫敦本部に電報したるが該借款は明かに四國財團の優先權を侵したるものなれば或は抗議を申込むことゝなるべしと(北京電報)

赤十字聯盟開期 德川侯蜷川博士列席

國際聯盟の別働隊として新に生れたる赤十字聯盟は來年三月二日北米第一回總會を瑞西ゼネヴアに開くことゝなり聯盟規約の勸めに依つて日本赤十字社よりは副社長德川侯爵、常任幹事蜷川博士の二人が委員と共に十月十八日出帆の阿波丸にて出發二月下旬西米着理事會に列席の上越えて三月二日聯盟總會には德川侯爵と倶に列席し引續會議の爲め一週間位同地に過ごす豫定也と(東京電報)

伊國人の日本觀 日伊同盟を熱心に主張

上海在住伊國商人スタノゼヴ井ツチの日本人觀及び山東問題に關する意見に曰く『日本人は一般に朴直にして寧ろ嚴格の嫌ひあり這は日本人の一般的風習なるも延ては商業取引上若くは相互の私交上に於ても圓滑を缺く事少からず多少語學の關係等もあらんが大陸に於て商人は商人、軍人は軍人、官吏は官吏として此融通の執れざるもの多し

社交の秘訣 は圓滑にあり商用の秘訣も亦圓滿にあり潔白は克く萬事を制し得るも他の嫌忌を來すことあり豈日本人なる者這の點に留意を要すべきものなからむや日本の政事方針は輿論に依て左右せられ山東問題の如きも米國上院に於て一度騷炎され喧噪を極めたりこの報に接するや日本外相は聲明して共同居留地なる事を辯明し再び專管居留地に變更せりと這は左程議論すべき問題に非ず幾多の犧牲を拂ひ兵力を以て占領したる土地なれば始めより日本が永久に占領するも何等の疑ひを容るべき餘地なし余は此の間の消息を窺知して如何に日本人が其國策を遺憾無く各方面に發揮しあるやを思ふ要するに日本は

外交的手腕 と云ふの外なし斯かる點より觀察すれば獨逸は武力外交共に優越なる國なり例令帝王カイザーは亡ぶるも獨逸國は永遠に滅ぶるが如き事萬なかるべし目下我伊國人は獨逸と相提携し同盟を結ぶべしとの輿論盛んなり依つて遠からず實現するに至らん而して日本は露國と提携し日露は伊獨と同盟するの日到らば世界何物をか憎るゝに足らむや余は常に伊獨露に四國同盟論を主張する一人なり余は如上述べたる如く日本に好感を有する者親日者なるが此際日本人及び

日本商人に向つて一言 せむと欲するものあり即ち商人は目先の利益にのみ憧れ永遠の利を占めんとするものは少し大局に眼し今少し世界的の商人たらん事を希ふものは余は社會の爲め斯くの如く日本の爲め延いては伊國の爲め日伊同盟を主張するものなり』云々(上海電報)

國境橫斷旅行を終りて(十三)

楓葉染料と家庭工業(中)

伊藤特派員

最も公平に、最も地方民の利益を保護する取引方法は共同販賣にて一定の期日に

一定の場所 に持ち寄りて多くの商人に入札せしめ最高價格に賣却するを得べく假令其價額低廉なりとも生產者は滿足すべし。然れども平北に於ける楓葉の如く一個人の拂下に委する場合(會社側にて云ふ如く一手に拂下を受け居るものとすれば)は此の共同販賣の方法を行ふこと能はざるが故に地元民は社會意志の疏通を缺く毎に見當違ひの判斷を爲し當局を怨むが如き事なしとせず。平北江岸の住民は

數十百年來 對岸より往來する支那人との間に慣習的商取引あり今日大豆の大部分が支那人によつて買占められ其手によりて鹽、雜貨類の供給を仰ぎ居れるがごとき、內鮮人合同の事業は絕えて見ざるも鮮支人合同の事業は到る處に行はれ居る住民は動もすれば對岸に賴らむとする傾向あれば道郡當局が苟くも地方民の怨嗟を買ふが如きは愼まざるべからざるなり。

此楓葉染料 事業が獨占事業として特に庇護し支那人をして跳梁の餘地なからしむる由の存することは吾人も諒とするも今少しく其の原料買入方法を改めて少くも支那人と同一價格に購入せしめ地方民の誤解を解くこと必要なるべし。而して此の楓葉は多く山麓河畔等に生ずるものにして之れを

今日の如く 遠く加工場所在地に運ぶには幾多の不利益を伴ふ

(一)楓葉は要するに木の葉にて如何に乾燥し如何に壓搾するも容積大にして重量少し

(二)現に陸路は牛馬背又は牛車或は人力により、江岸の生產品は船舶に積載されて遠く百里以上も運搬されつゝあるものあり隨つて勞力と運賃に多額の失費を要する事

(三)大人二人の勞力に値する乾燥楓葉百斤(生葉は二百斤)は新義州に運びて初めて金五圓に取引され生產品の單價甚だ低きこと

(四)輸送力少き鴨綠江の運輸力を一層減ずること

以上の如く交通運輸機關の完備せざる平北地方に在りては

遠く山間地 より新義州に搬出するには多大の間接費を要するを以て隨つて生產者の收入を減少するを免れざるなり故に本楓葉染料工業の如く差して技術を要せず且簡單なる設備を以て加工し得らるゝものは農民の結氷季間中に於る家庭工業として粗製エキスの製造を獎勵しなば冗費されつゝある間接費を省きて農民の收入を增進し地方民に工業的智識を與ふる一助ともなるべし

物價續騰 新記錄

朝鮮銀行調査十一月中に於ける京城重要商品の物價は依然騰勢にあり昂騰の新記錄を作れり乃ち指數表現左の如し(明治四十三年十月の物價を一〇〇として算出)

種別	十一月	十月
生產品	三五六、三九	三四九、五〇
輸移入品	三一九、九三	三〇四、八七
平均	三三九、八二	三二九、二一

乃ち九月分を一〇〇として十一月の物價を出せば生產品は一〇一、九七輸移入品は一〇四、九四を示し平均一〇三、二二となり更に之れを前年同月に比すれば生產品は約四割の昂騰を現はし輸移入品は一割八分の騰貴となり平均に於て二割九分四厘の上がりを示せり例によつて生產品並に輸移入品の指數比較を示せば左の如し

生產品

(▲印騰貴△印下落○印保合)

品目	十一月	十月
玄米	▲四九五	四六三
精米	▲四一三	三九七
大麥	▲三四五	三三七
小麥	▲三三〇	三二二
大豆	▲三四九	三一三
小豆	▲四九三	四六八
眞花	▲二七一	二六六
葉煙草	○五七一	五七一
明太魚	△五三九	五五六
鹽	△一六二	一六四
木綿	○二一三	二一三
鐵原紬	▲四〇〇	三八〇
松挽材	△三三六	三四四
松薪	▲二四三	二二九
炭	△二七五	二八八
紙	▲三七一	三五七
牛皮	△三三九	三五三
牛蹄	○二七〇	二七〇
平均	△三五六	三四九

總數十八品中騰貴は十品の多きに達し保合は三品低落して五品なり

輸移入品

品目	十一月	十月
麥粉	▲二二四	二三四
精糖	▲四〇三	三九〇
醬油	▲二三八	二一〇
清酒	▲三五九	三一一
麥酒	▲二〇五	一八四
綿絲	▲五一四	四七〇
和金巾	▲四一一	三六二
洋金巾	⋮	⋮
支那紬	○二三六	二三六
棉花	○二五五	二五五
石油	▲三五六	三五二
石炭	○三六〇	三六〇
マッチ	○二六五	二六四
木材	▲三〇〇	二八六
金物	△三八一	三八七
洋紙	△二七一	二七二
平均	▲三一九	三〇四
總平均	▲三三九	三二九

總數十五品中騰貴は十一品低落二品保合三品なり

京城貸出減少 金融緊縮影響

十二月十五日現在京城組合銀行貸出の帳尻を聞くに各銀行共殖產資金を極力に警戒して回收に力めたる結果貸出總計の如き優に一億を突破すべしとの觀測ありしも事實は然らず反つて預金の激增を見るに至れり即ち預金は七千五十萬圓にして十一月末に比し約五百萬圓を增加し貸出は九千七百五十九萬圓を示し前月末より約五十萬圓の減少なりと

東亞當期業績 配當三分增

東亞煙草會社にては來る二十三日東京に於て株主總會を開催するが當期の業績は物價騰貴による諸費の增加殊に原料葉煙草の支出嵩みたるも賣代の値上あり製品の賣行き好調又は銀高の關係上支那方面に營業を擴張し居れるため收入好調にして未曾有の收益狀態を示せるに付大株主間に於て一割五分配當を五分增配の二割希望あり重役間にても相當考慮せし模樣なれど專賣局の內認可を得難かりしやにて結局三分增配の一割八分配當となるものゝ如し

京城在米增加

去十五日現在京城在米は白米千四百四十二叺玄米九千二百八十九叺合計一萬七百三十一叺にして前月末白米二百七十九叺玄米六千九百八十四叺合計七千二百六十三叺に比較せば三千四百六十八叺の增加を示せり之が原因は流石に出廻り旺盛期に入りたるとて出盛りたる出穀も非々ながら廻着あり且內地移出は不引合の爲め依然として不振の狀態を續け居るが爲なりと云ふ

湖南線●●驛開始

湖南線[illegible]及四街里停車場は從來簡易驛として驛員を配置せず專ら乘客に於て單に旅客手荷物のみの取扱を爲し來りたるが二十日より普通驛に改め大小荷物の取扱をも開始すべしと

御見舞言上

十八日朝下澁谷なる久邇宮邸より出火宮邸全部烏有に歸したるも幸に宮殿下を始め奉り妃殿下各若宮姫殿下は無事御避難遊ばされたるに對し齋藤總督は十九日朝同邸附事務官宛御見舞言上方發電したり

定例局部長會議

十九日午前十時より總督府第一會議室に定例局部長會議を開き齋藤總督を始め各局部長所屬署長參集諸般政務に就き審議する處ありたり

軍司令官輕快

十七日以來感冒の爲引籠り靜養中なりし宇都宮軍司令官は十九日に至り熱も復し益々輕快に向へり

領事團招待延期

宇都宮軍司令官は二十日午後一時より京城駐在各國領事並びに總督府外事課長今村通譯官其他を官邸に招待午餐會を催す筈なりしも別項記載の如く軍司令官微恙の爲當分延期する事となれり

委員任免

總督府秘書官 伊藤武彦
同 事務官兼 菊山嘉男
公立學校職員恩給審査委員を命す
同 安武直夫
官報報告主任を命す
同 下村充美
朝鮮彙報編纂委員を命す
同 通譯官 陶山武二郎
古蹟調査委員を命す
同 事務官 渡邊豐日子
朝鮮彙報編纂委員を命す
古蹟調査委員を命す
同 澤田豐丈
朝鮮彙報編輯員を免す

辭令(十九日附)

總督府參事官 伊藤武彥
總督官房外事課勤務を命す

日銀帳尻

十二月十六日の現在左の如し(東京電報)

發行高	一、二二〇、二三六
正貨準備	九一五、七二四
限外發行	一八四、五一一
貸出高	四七〇、五三一

○鮮●銀●券●

十二月十七日の現在左の如し

發行高	一五二、七二〇、〇八五
正貨準備	[illegible]
保證準備	九八、四九九、五四五
限外發行	四八、四九九、五四五

人事消息

▲神林啓太郎氏(鐵業家) 十九日入城浦尾へ
▲高階豊之助氏(辯護士) 訴訟用にて光州大邱出張中の處十八日歸城
▲佐藤恒丸博士(軍司令部軍醫部長) 光州に出張中の處十八日夜歸城
▲安藤又三郎氏(京管局運輸課長) 引籠中の處十九日全快執務
▼荻原榮氏(京管局秘書室職員) 病氣の處十九日永眠三十一才
▲吉田英三郎氏(東拓支店支配人) 十九日朝南大門驛發平壤へ二十日歸城の豫定
▲馬詰次男氏(東亞煙草常務) 十七日朝東上
▲松永武吉氏(總督府外事課長) 外務省と事務打合の爲十八日附往復廿一日間の豫定を以て東京へ出張
▲工藤壯平氏(咸北第一部長) 二十三日午前十時南大門驛發赴任の途に就くべし
▲渡邊豐日子氏(總督府第一課長) 十八日著任各局部を歷訪著任の挨拶を爲したり
▲齋藤吉十郎氏(朝紡專務) 時岡專務主任と共に十八日夜釜山より臨直に北行(釜山特電)

財界閑話

◇…◇朝鮮でも大分攻擊なされてゐるが鮮銀の滿洲に於ける金融の締め方も殆んど極度に行つてゐるらしい▲朝鮮銀行樣此の秋までは隨分放資も思ひ切つてやつてゐたが歲晚迫り特產物の出廻り多く資金の要急增するや鮮銀の態度は手の裏を返すやうに變じたその筋である▲同じ銀行である以上朝鮮の態度が滿洲で現はれるのは當然であらう、それに此頃大連などでは鮮滿の親銀行を以て任ずる鮮銀が滿洲を閑却して居ると云ふ議論が大分出てゐる▲甚い話しが正副總裁の如き、駐在理事の大田君なども出かけない、殆んど滿洲にまでも大連を引き拂つて京城に移りはせぬか、京城住居が主となつたのでも分る……と▲大田君と云へば勤務に對して眉間の皺をせ如何にも迷惑さうな顏をすることがある▲これは必らずしも君の罪ではなからう、君を初めて訪うて例の眉間の皺を見る者は何だか不快な感念を抱いてゐる者も多いけれど、よく君を知ると何でもない事だ▲唯君は感情家だと云ふ人もあるやうに愛嬌心の念は人一倍發達してゐる從つて對者に向つて好惡の感情を現はすことはないとは云へぬ、一種學者的な肌合をもつた人だけにこれらは止むを得ぬだらう▲滿洲では金本位の鮮銀と銀本位の正金の對立となつてゐるが金本位の鮮銀を銀と云ひ銀本位の正金を金と呼ぶのも一寸面白い。

其の日その日

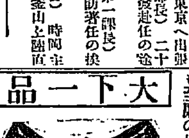
◇英佛二巨頭倫敦に會して、排米を議し、關前なる協定を見たりと。米國の態度を今更怨めしく思ふは寧ろ滑稽也。五頭議より日本を除外し、伊國を去らしめ、米國に逃げられたる佛は、全くの腐れ緣也。何時迄續くかは面白き問題也。倫敦會商は、クレマンソー君がロイド、ジヨージ君を口說き落したる成功か口說かれたる風をして、佛國を抱込みたる、ロイド、ヂヨージ君の老猾か。國際關係に於ても金の切れ目が、緣の切れ目也。結局英國は英國、佛國は佛國、日本は日本に還元すべきは明々白々也。要は金の無くならぬ內の自覺也。

◇獨逸は遂に屈伏せりと報ぜらる。眞僞素より判明せざるも其態度の一變せるは事實なるが如し。伯林政府硬軟兩派に分裂し外相遂に辭意を漏らせり。聯合の對獨政策煮切らず獨逸亦頭に背負投げを喰はさんとする如くにして然らず。彼に奈翁の斷なく、之れに比公の術なし、世界は英雄を失ひて、凡人時代となれり。

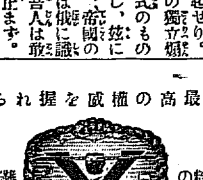
◇內地に於て、佛徒の皇室心演說に對し、耶蘇教徒妨害を試みて再度の騷擾を惹起せり。朝鮮に於ける耶蘇教徒の獨立煽動は、公表以來最早公式のものとなり之を掩ふに由なし、茲に於て耶蘇教徒の宣傳が、帝國の安全と兩立するや否やは俄に識者間の問題となれり、吾人は敢て相當取締を絕叫して止まず。

◇海上勤務の友人より一書を寄せて曰く、昨今米國宣教師の東洋に來る者甚だ多く、便船毎に必ず數人を算すと。支那に於る或は朝鮮に於る、或者の言動を見るに、何人も昔時のジュシュイトを回想せざるを得ざる也、此の增加は何を意味するか。

堅牢經濟實用向 完全無缺 ゴム靴
◇日本で始めて出來た◇ ◇皮靴の三倍以上保つ◇ ◇價タツタ三圓八十錢◇
皮革の暴騰で近頃ボックスの粗末の皮靴を買つても七八圓はするそれで二三ヶ月位しか使用に耐へぬでは御話にならん不經濟のものである弊商會技術部では多年苦心研究の結果彼の自動車ダイヤの製作法に依り漸く完全無缺の純練總ゴム靴を發明し最も至廉の代價で堅牢無二の逸品を製作販賣する事となつた從來のありふれたる樣なズック製裏ゴムの類でなく全體總ゴム製なれば耐久力の强靭なる皮靴の三倍以上を保證し得られ體裁も高尙優雅殊に一寸見ては皮靴の比でない殊に本靴履き具合のよき步行の輕快なる事は皮靴の必要なく汚れたる時は洗してスグ用ひられ冬は暖かなれば防寒に適し夏はサラリとして氣持よき等眞に天下一品、理想の實用靴である、買物披露のため一千足を限り無總ゴム製防寒用品を
▲並短靴 一足 三圓八十錢
▲同紐付 一足 四圓五十錢
▲特製紐付 一足 四圓五十錢
▲同編上 一足 六圓六十錢
▲深編上 一足 六圓八十錢
格安價で提供する事とした品切れとならぬ內急ぎ御注文あれ地方の方は足袋の文數記し御注文あれ前金は送料三十錢代金引換は送料四十錢にて急送す買つて見て氣に入らぬ時は返金もする近來粗惡不良の僞物多し弊店名に御注意あれ
東京日本橋區馬喰町三ノ十四
製造元 櫻組商會 振替東京三五九三七番
特約店及外交員募集

大下一品


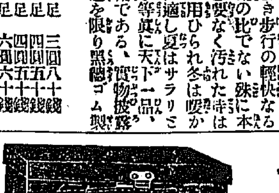
上等日本種 もち米販賣開始
多少に不拘御注文仰付願上候
京城本町三丁目六十四番地 勢一精米所 電話八五四番 振替七二七番

最高の權威を握れる 生粋の

謹製

○解雇廣告
右者不都合ノ廉有之候ニ付キ解雇致候間今後本院ト關係無之候
蜷木稔
仁川 佐藤病院

小生今回仁川佐藤病院を辭職致せしに付去る十四日より新聞紙上に「不都合の廉あり解雇致し候」云々の廣告數回掲載有之候も右は何かの惑違の事にて小生に於ては何等不都合の點なく毫末も無之最も正當な手續且つ了解の下に辭職致せし事を聲明仕候
蜷木稔

フォード自動車
▲船來五人乘幌型 當月中多數入荷
速度計其他一切完備 定價金貳千貳百圓也
▲シャシー(裸自動車) 國製前燈子及速度計共附屬 定價金壹千八百五拾圓也
目下供給潤澤ならざる狀況につき至急御注文の程奉願上候
京城府竹添町一丁目七十五番地 株式會社セールフレザー出張所

一割引歲末大賣出

鞄は 製造元の 古賀鞄店
京城明治町二丁目 電話一八三三番

浪速式製繩機

製繩機購入希望者は多年諸官廳各地の御用を蒙り本邦製繩機中最大の信用ある浪速式の說明書を無料送呈 此際特約販賣者へは種々の特典あり
當分見本機特價提供
浪速式製繩機製作專門(創業明治卅一年) 大阪梅田新道西側 浪速商會

改築開業御披露
謹告弊園儀先般來羅災の爲め休業改築中の處今般落成致し來る十二月廿日より開業仕候今回は大廣間の外洋室並にオンドル十數室增設致し忘年會、新年宴會其の他各種の御集會には充分御滿足被遊樣設備完成致し候尙開業御披露として特別大勉强仕候出前は遠近に不係多少共御用命に可被成候間倍舊の御愛顧の程奉希願候
京城長谷川町九七
高等支那御料理 金谷園 電話一五二五番

冬!! 旅行ニハ是非
□東京特製トランク
□弊店特製トランク
□實用專賣柳織トランク
□二枚續毛布及ヒザ掛
□其他旅行用具各種
京城本町一丁目 高木鞄店 電話二五四番

簡易市場竣工近し

京城府營の簡易市場は其建築工事着々進捗し既にバラック建の賣店は竣成したが市場賣店の方も其契約確定したとの事。野菜の如きは永登浦其他近郊の生産者自ら販賣すると云へば一二割方低廉は確實であらう明治町の分は廿日開業、鍾路堅志洞の分は廿二日開業する筈

室内の乾燥を防げ

溫突には是非濡れ手拭を置く事

流行性感冒豫防注意

師團軍醫部長 早川軍醫正の談

十七日の華甲集で田舎牛と云ふ人からサモワール及び酸素吸入器の說明を求められたから是に應ずる序に流行性感冒

豫防の二三 を說きたいと思ふサモワールは露西亞で使用する爐の湯沸しで各戶必ず一個は所有をして來客のある毎に是を圍み盛んに紅茶を呑みながら和氣靄々と打解けて客を待遇するものである露西亞の如くペチカを盛んに焚く處では室内の乾燥を防ぐ爲斯うしたものを用ゐて居るが何しろ價格が三十圓乃至五十圓もするから

一般家庭に 斯うしたサモワールを驅動しやうと云ふ譯ではなく是に類似したものを用ゐれば良からうと云つた迄である感冒豫防法としては室内の空氣の乾燥を防げば斯麼特別な器具を家庭に備へ付けるには及ばぬ日本式の家庭ならば

火鉢に金盥 を乘せ夫に水を盛つて絶えず水蒸氣を蒸發させて置けば宜しい又暖爐使用の室内には暖爐の上に洗面器に水を湛へたのを裝置して置けば効果は同樣である溫突の家ならば針金を引張つて是に生しぼりにして西洋手拭を三四枚を懸けて乾かぬやうにして置けば宜しい病家に往診すると能く溫突に火鉢を置き鐵瓶をかけて水蒸氣を發散させて置く家もあるが

空氣の交換 が不十分であるから火鉢を置く事は宜しくない殊に其火鉢に炭をおこして置くと十分燃燒しない有毒な瓦斯を發散して有害であり感冒性の肺炎は肺の呼吸面が狹小し澤山の酸素を與へなければならぬ然るに室内の酸素を火鉢の火で消費したり

有毒な瓦斯 を發散させては當然癒るべき患者も爲めに全癒しない例が多い溫突には必ず濕したタオルを針金にぶらさげて置くに限る要するに室内の空氣が乾燥すると鼻咽喉氣管支などの粘膜は乾燥して分泌を高めるから有害である殊に病人の部屋は

濕潤させて 置く必要がある吸入器を使用するのも一つはその意味を含んでゐるのである酸素吸入の事は機械に就いて說明しないと十分了解しにくいが直接醫師に就いて聞かれて其指導のもとに使用されたらよからう簡單に述べると酸素瓦斯を壓搾してつめ込んだ鐵管を藥舖から買つてその鐵管から所要の酸素瓦斯を取つて一日數回乃至數十回患者に吸入せしむるものであるこの爲に

瀕死の患者 が助かつた例は數限りない翌日分は譯して次ぎに感冒豫防法として推獎する口覆蓋に五十錢八十錢もする高價なものを使用するに及ばず白木綿を三四枚折疊んで横四寸縱三寸位にして紐をつけ後で結んで置けば良く又豫防に効果ある含嗽は食鹽水を百倍位に溶し（少し鹽辛い位の味）朝夕含嗽するが良く其他一萬倍のカマンガンサンカリー若くは五十倍の硼酸水を用ゐても十分効果がある

貴重品悉く燒失

久邇宮家の御損害

兩陛下より御見舞品

十八日朝久邇宮邸炎上に際し御手許の御貴重品は全部燒失されたり 兩陛下に宮殿下よりは直に御見舞品の御贈進あり引續き香、東久邇、東伏見の各宮殿下よりも御見舞ありたり（東京特電）

趙子爵祖母

享年八十一 稀な賢夫人

子爵趙大鎬氏祖母貞敬夫人朴氏は行年八十一歳の高齢なりしが過般流行性感冒に罹り永樂町の自邸に療養中のところ藥石効なく遂に十九日午前七時二十五分逝去せり。貞敬夫人は故趙重應子爵の生母にして慈愛の念に富み子女の薫陶に意を用ふる事深く夫人の聲高かりしが今夏令嗣と永別以來悲嘆甚だしく衰弱日に加はりしが如く遂に惡寒に犯され起ざるに至りしなり

大頭痛

善隣商業の

志望者は多し 學級は足らず

あゝ金が欲しい 龍山の善隣商業學校は中等程度の職業學校として非常に評判が好い、毎年同校志望者は尠くないが來年度は殊に應募者が多い相である府內各小學校で調査した所に依ると現在の志望者は百六十五名許りある、之に地方よりの分を加へると

優に二百 を超すであらう、然るに同校の募集定員は六十名であるから三分の二以上は入學が出來ぬ譯である、學校側では目下之れが善後策につき腐心中であるが聞く所によると一學級を新設するには何うしても第一年度に約千圓第三年度には約三千圓を要するから若し總督府から

補助でも あれば兎も角然うでない限り實現は困難である處で總督府の來年度豫算では到底補助は不可能なので學校當事者も頭痛鉢卷の態猶同校では近く定期理事會を開催する相であるが此理事會では此志望者の收容難が議題となるらしい果して此問題が如何に解決さるか時に取つて好い見ものである。

新府尹の初登廳

木から落ちた猿同樣

何うぞ何分の御指導をと如才がない

夫から惡性感冒の話

忠清北道第一部より京城府尹に榮轉した齋藤禮三氏は金谷前府尹の訃報や種々の事情で其赴任を早め取敢ず十八日午後八時大田驛より單身着任し多數府吏員の出迎へを受けて旅館不知火に投宿したが翌十九日は午前九時卅分

フロック姿 で腕車を驅つて京城府に初登廳、府尹室に納まつた。此日は恰度前府尹葬儀當日なので府廳は何となく搖めいてゐたが午前十時齋藤府尹は府尹室に課長主任を引見し新任の挨拶を終つてから服部北村兩課長の案內で廳內

各係を巡つて 職員一同に挨拶した。挨拶を終つて再び府尹室に納まつた新府尹に刺を通ずると『マア暖爐の側へ寄り給へ昨夜着任したばかりで西も東も解らない何しろ今日は金谷君の葬儀があるので其用があり何や彼と取紛れてゐます』と

話頭を轉じ 『隨分種々と六ケ敷い點もあらうが木から落ちた猿のやうなものだから何分の御指導を御願ひしたいものです。府政の方針と取立て申上げる程の事もないし今日は非常に多忙なので何れ緩り申上げましやう、今流行性感冒の事を聞いて驚きました、感冒は法定傳染病ぢやないッて

法令を作る 時分にはまだ此流行性感冒が左程猛威を揮つて居なかつたのでせう然し死者の數から見ても非常に恐ろしいので極力防疫に努めなければなりません』府廳內の評判は未だ判らぬが一吏員は一見した丈けですが行政官と云ふよりは

寧ろ學者肌 らしい感じがしましたと云つてゐた。猶氏は取急いだので單身着したが家族も不日到着任の筈であるとか

將校演習

龍山步兵第七十八聯隊將校演習を十九、二十の兩日間新義州及義州間に於て舉行參加人員は約二十名にして十九日朝新義州着、綠屋及び日勝館に分宿廿一日歸隊すべしと

禪堂生活（十三）

人間の改造

敗殘 の姿を負ふて故山を辭した時は大なる希望を以てゐた。大きい抱負もあつた。けれどもそれは萬古不易ではなかつた、不屈不撓でなかつた。僅に『隻手音聲』の公案に挫折してしまつた。そして

專念工夫 するよりも理屈を捏ね廻すことになつた。隻手の聲なんて既に之れ論理的でない。丸ツきり矛盾してゐる、臨濟禪師は我が臨濟禪中興の大善智識として名高いが斯んな非道理な事を實際云つたであらうか。と思ふと益々馬鹿らしくて仕方がない。其の晩の參禪に大いに理窟を持ち込んで見た。スルト堪らない、此の

糟妄想が と忽ち三十棒を喫した。隣單の禪老は氣の毒がつて公案の工夫は理屈を捨て純一無雜三昧に入るのだと工夫の仕方を教へて呉れる。そこで大いに奮發して隻手〳〵とやつて見たが矢張り腹の工夫を頭でした爲めに忽ち鼠が張れ上つた。モウ斯ふなれば苦しくて堪へられぬ。

病僧を願 て延壽堂（病室）中臥尊の人となつた。工夫を怠れば病魔が瞬に入ると云ふ規則を無視して睡眠三昧に入る。されば隻手音聲は何時しか夢と化して故山に在る。覺むれば惡鄉の寒じ淋く隻手の聲は悉く妄想と化してしまつた。それを見て取つた直日（禪堂長）は私を

侍者寮に 招んで『工夫は總て腹でするものぢや、座禪儀にも諸緣を放捨し萬事を休息して心意識の運轉を止め、念想觀の測量を停め（中略）箇の不思量底を思量せよ、不思量如何んか思量せん、非思量是即ち座禪の要術なりとある、能く味はひてやるがよからう』と懇々に諭して呉れる。別段病氣と云ふ程でもないので、

翌朝歸堂 して又考へ直して見たが徒らに直日や侍者に叱出されて老大師の棒喝を喫するのみで矢張り駄目だつた。そこで私は意氣地なくも解制早々に託して暫暇してしまつた。神戶まで二三の道友が送つて呉れたが、寧ろ逃げ出たのである。用が濟んだら是非歸錫するやうにと云つて呉れる。けつきよく私は地獄のやうな禪堂に再び歸らうと云ふ氣はなかつた

福江丸坐礁

大吹雪の爲 針路を誤る

長崎市九州汽船運輸株式會社所有目下下關市向野酒店チャーター汽船福江丸（三百八十噸八九）は十五日朝釜山にて下關行牛三百頭を滿載し稅關手續きを爲す爲に木浦港に廻航の途中十六日午前三時頃莞島郡鶸島と青山島との中間岐島附近に於て大吹雪に遭ひて針路を誤り座礁せり損害の程は未だ判明せざるも急報に依り木浦警察署警備船扇浦丸は十八日未明出發救助の爲め急行せり

元山も猖獗

患者四千名

惡性感冒は元山に於ても益々猖獗を極め毎日十數名の死者を出し小學校の如き毎日百名以上缺席あり本月に入りて患者は約四千名あり（元山特電）

安東の流感

ホット一安心

久しく人心を寒からしめたる安東縣の流行性感冒は漸く終熄に近づき一般に一安心と云ふ處まで漕ぎ付けたりと

疑問の慘殺

死體の遺棄 警察活躍す

開城郡城北面古里貢山洞金彝昌（三〇）同里李漢永（四〇）が龍川里に通ずる道路に於て何者かに慘殺され死體遺棄しありたるを發見所轄警察署に届出でたれば警察は大活動を開始すると共に檢事出張臨檢をなしたり犯人は目下嚴探中なりと（開城電話）

貨車衝突

八輛粉碎す

十八日午前一時東海道線山北驛附近にて貨物車衝突し貨車八輛粉碎せり（東京特電）

龍山署の捕物

內鮮三人泥棒

大阪市生れ無職三犯府井松次郎（三〇）は仁川にて無錢遊食し先月龍山に流れ來り彌生町遊廓五粧樓彌生樓に登樓遊興の歸途明女衣服現金等手當り次第竊取したるを始めとし各所を荒ひ衣類其他多額の現金を竊取逃亡し豪遊を極め居れるを其筋の探知する處となり十六日遊興中を逮捕されたり又黃海道生れ金東求（二七）は十七日午前一時四十分頃龍山漢江通り鮮人旅館吳正順方に宿泊中なる人の寢息を窺ひ十人のポケットより現金百三十圓を竊取し大膽にも素知らぬ顏にて同家を出で京城本町にて洋服帽子靴等を求め俄に紳士風を裝ひ各所にて飲食し約五十圓消費したる處を逮捕さる又高陽郡生れ金愛十（二三）は本年一月出獄以來各地を徘徊し惡事を働き此程龍山に流れ込み各所を荒し金品數百圓を竊取同じく遊興中を逮捕され目下何れも餘罪取調中

賞與金一束

京管局に ては十八日年末賞與金を夫々交附したるが何れも喜色あり又鐵道部は各部局課に分配し鐵道局は五日年末賞與金を交付すべしと

連絡船遲著

十八日夜釜山入港の關釜連絡船（高麗丸）は海上風波の爲め豫定の時刻に到著せざりしが午後十一時過ぎ漸く入港し又北行列車は約一時間遲れて十二時發車したり（釜山特電）

盜める情け

君春への金塊 から惡事露見

長谷川町五十八番地山岸太郎方雇人松尾忠弘（二五）は九月十三日現金三百二十圓同月十五日二百八十四圓十月一日より十二月九日迄五百十七圓七十四錢純金其他にて九十圓を橫領又は竊取し其金は何れも新町芳月樓娼妓君春（二二）に注ぎ其上君春には純金塊なぞを與へ歡心を買ひ居たる程に君春は指環を作らんと該金塊を鮮人某に託したれば某は其金塊を持步く中本町署刑事の目に留まり怪しき者なりとて取調べたるに計らずも端緒を得たれば直ちに忠弘を引致取調べしに右の事實判明し檢事局に送らる

凍死者

十九日午前七時頃南大門市場に年齢八十歳位の鮮人男が死亡し居たる届出に本町署より臨檢の結果飢餓凍死なる事判明したれば屍體は府廳に引渡されたり

小火

十九日午前一時四十分南米倉町二百六十番地雜貨商李建五方より發火したるが直ちに消止めたり原因は溫突の破損所より漏火したるものなりと損害四十圓の見込

女給仕採用

京城日報社 營業局

本町の夜

今日此の頃は何所も彼處も大した景氣、殊に本町通りの夜と來たら紅青山樣々の顏が賞與成金を挾み瓦斯電燈の光線にあみ込まれた紅、青、色樣々な顏がみられる然ながら鬼橫行の有樣である、中にも眼を引くものは所謂賞與成金でもいふ輩である、揃つて三人連れ通りがけ左からは『お父さんあの羽子板買つて下さい』右からは『アナタや私あの帶がほしいわ、そして帽も現代的だわ、此所の店は割に安いのよ……』おやじ曰く『ウフ……』

勞働者の 危機來る

職工の解雇がボツ〳〵と殖ゑる

當局警告す

表面 景氣がよい際でも裏へ廻れば火の車の經濟狀態であるのが大分現はれて戰時勃興した工業方面で染織工場、化學工場、飲食物工場其他雜工場に於て使用職工に解雇の辭令を出すのがボツ〳〵殖ゑる樣である農商務省の工場課で調べた所に依れば六月から九月迄に職工を解雇した工場數は東京の百十二を筆頭に

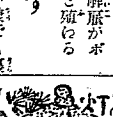
全國 を通じて四百五十三工場に及んで居る、これらの工場から解雇された職工數は大阪の二千三百四十九名を頭に九千四百六十三名に達してゐる、六月から九月迄の三箇月の間にこれ丈けの工場が職工を減じこれ丈けの職工が解雇された事は容易に閑却出來ぬ問題である殊に物價の騰貴の噂しい今日餘程重大な問題である兎に角好景氣だと云ふ半面には

工業 不振の兆が現はれた事は爭はれぬ事實で、此危險時の今日餘り調子に乘つて手を廣げ過ぎることは感心せぬ事でもはや基礎を鞏固に健實な營業をせねばならぬとは農商務省當局の警告である（東京）

○雜誌『大陸の工商』發展 多年實業界方面に努力を有し鮮滿各地に雄躍しつゝありし雜誌『大陸の工商』は此度社運の隆盛と共に雜誌の內容を刷新し明大正九年一月より在來の月一回發行なりしものを一日、十五日の月二回發行に變更する事となれり

○正誤申込 十二月四日發行貴紙夕刊『宗教家は宗教に生きよ』と題するウエルチ監督の演說なるものを見るに其の語と精神とが實際本人の意思と同一なりと云ふ能はざるを以て其の語調は本人に不適當なものと存じます、斯の如き誤解誤傳は往々ある事實で殊に數箇國の國語で譯するに於ては自然誤譯し易いものと存じまして茲に其の事實を舉げ說明校正しやうと思ひます（第一）貴紙に報じたる記事が本人の精神を誤解したと思ひます、其の理由は其の記事の全體が訓示的命令的になつてゐるからです、我が監理教會の監督の權利義務は教友の個人的行動或は言論に對しても何等の權利なく殊に傳道人或は平信徒を黜陟する事は元より權利以外のものなれば貴紙に報じたる記事のまゝとすれば事實上不能のことであると存じます（第二）に傳道人達に對し宗教事業に專力せよと云ふのは他の意味でなく其人達は教會の使役者であつて且つ生活上の報酬迄も受くるものなるが故に各自其の業務に專力し他に時間又は力を分くる事を禁ずるのは當然の事であります若し他の事業例へば政治方面に活動せんとするものは豫め教會主幹者に其の旨を申ひ其の任を辭するのが當然の事だと云ふに過ぎないのであります。ウエルチ監督

○訂正 十五日夕刊所載『娼妓に說諭』と題する記事中無屆云々とあるは通院欠略の誤りに付訂正す



灯頃

米國留學中に荒木氏の新夫人となつた明秀作家の中條百合子は母堂病氣の報に接し歸國の途に着き▲永の旅路を遙々と目下太平洋を航行中の香取丸船上に獨り淋しく家鄉や新夫の身を思ひ思うて居るとか▲母堂の病氣とは昇赤な虛構コレは一族中の策士が案出した飛んだ相當な裏があるのだとか、ソレで百合子を呼び寄せるにはソレと判つた曉の愁嘆が想ひやられる▲本町警察署はスッカリ內地風に刷新し模範的警察にせうと千田サンが大した意氣込で馬力をかけて居るさうだ▲此話か幹部は松尾奧村兩警部以外は九人の警部補以上全部內地から來た新進氣鋭の連中だとか、年末の折角御奮勵を……

連絡船上陸客

賀伊藤喜多、河口貢一、柳本邦盛一、武田徹、同馨、浜野いつ、同助、中村隆、北野時光、高橋德平、原信男、同しか、向信一、夫、野村隆三郎、留島津次、野田秀康、加來さわ、同是定、同かづ、佐々俊吉、同しつ、北乃吾港、楨功、外人三名、二等（三三名）武太郎、荒川辰五郎、橋本しも、藤澤茂三郎、小菅りを、同成子、野あり、住田さわの、江上良子、山田勝夫、小谷常次郎、鹽田あい（一名）今井勝三、外人五名、三等（一）[illegible]

[illegible]

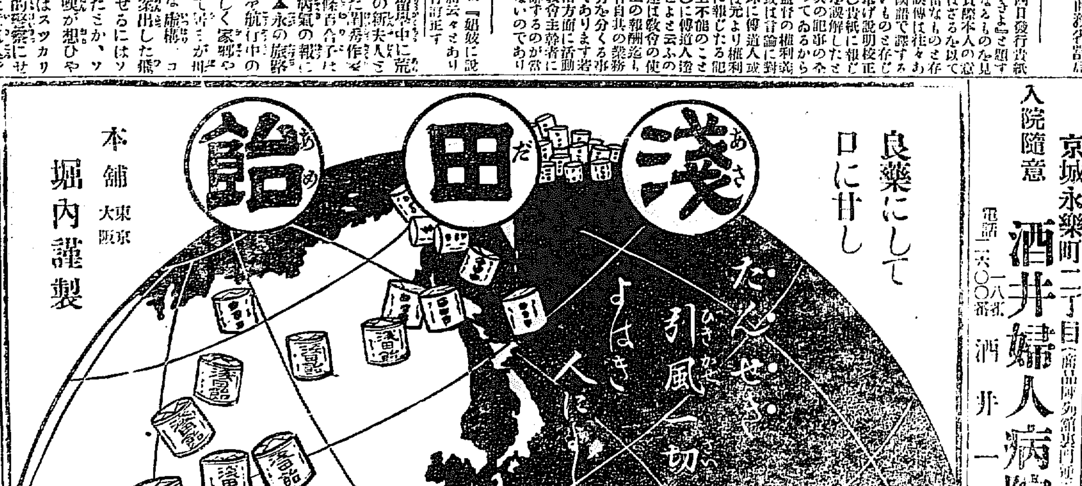
大門町一丁目[illegible]方に三圓に[illegible]却酒代に消費したる事發覺し鍾路署に拘引取調べの結果檢事局に[illegible]

仁川期米

十九日後場（小波瀾）

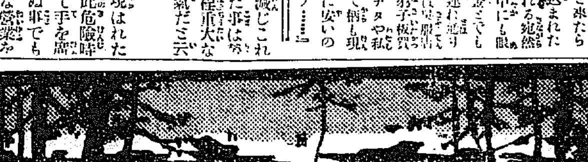
第二節 大阪の高値に先節[illegible]二錢と頭重く引こ反撥戻りは小口の手詰めに十[illegible]節の買玉が押目よりの買望に地場二流[illegible]

大氣 晴



瀬戸 外科 皮膚科 醫院
京城旭町二丁目（旭三丁目） 醫學士 瀬戸潔
（診察夜九時迄）（電話四九八番）

京城永樂町二丁目（商品陳列館裏門前） 入院隨意
酒井婦人病院
電話一八六〇番 酒井一郎



惡性感冒來襲
惡性なる流行感冒來襲せり!!
藥は末なり……
風引かぬ用意に幹部の暖い『防寒シャツ』を至急御求めあれ!!
綿製 白金二圓五十錢 至金四圓五十錢
毛製 白金七圓 至金二十八圓
送料 各十八錢
京城日報代理部 振替京城三百番

內科 胃腸病 診察夜九時迄
石川醫院
電話 一三七〇 二九〇番

店員入用
シ酒記ニ心得アル者至急入用 自筆履歷書携帶本人來談アレ
仁川本町四丁目 河野本店

公債株式現物賣買 證券擔保金融信託 工業藥品理化學器械 滿洲製紙會社特約店
大連取引所 株式商品組合員 滿洲證券現物市場仲買
大連市若狹町一一三 電話長一七九八番 振替大連二一〇二番
龍 **開運商會**

振替京城古市町電話一七四六
畑兄弟硝子工場 主 畑六一
特製エキス瓶……に限る其他一般の御注文に可應候

最上醬油 朝鮮仁川港 髙彩醬油釀造場

故金谷充葬送ノ際ハ御會葬被成下奉深謝候乍略儀以紙上御厚禮申上候
十二月十九日
男 敏郎
親族一同

父昌二葬送之際は態々御會葬被成下難有奉拜謝候
十二月十九日
男 小菅昌雄
親戚 蟹澤喜三郎

第五版

去年より暖い 哈爾賓の氣候

本年十月に於ける哈爾賓市の平均温度は攝氏

六、二度 最高二五、六度最低零下一〇、〇度にして零度以下に降つた日數十五日である昨年十月に於ける平均温度は五、六度、最高二二、〇度、最低一〇、七度にして温暖を感ぜない日一日と零度以下に降りし日數十六日であつて前年に比し少しく温暖である過去に於いて最も温暖かつたのは一九一四年の十月で平均温度七、二度、最高二三、一度最低零下五、二度、零度以下の日數が十一日あつた最も寒冷であつたのは一九一二年の十月であつて平均温度僅に一、七度、最高二六、七度、最低零下一三、七度温暖を感ぜない日數八日零度以下の日數が二十三日である本年十月中の

降雨雪量 は一九粍五其日數六日内降雨日數四日で一晝夜に於る最大降雨量一三粍七降雪量は六珊に達し四日間之を保持した昨年十月に於ては尚少しく降雨雪量多くて三〇粍一に達し其日數七日内三日間降雪あり而して一晝夜に於る最大降雨量は一六粍五で降雪は三日間之を保持ち其量八珊に達した過去に於て最も降雨多かつたのは一九〇八年の九〇粍七で一晝夜に於る降雨量三一粍八に達し其日數六日間に亘り最も乾燥したのは一八九九年で一ヶ月の降雨量僅に三粍七一晝夜に於ける降雨量は二粍で降雨の日數三日間であつた地表面に於て零度以下に降つた日數は本年十月中に二十日間であつたが地表下一〇珊の深さに於ては未だ凍結を見なかつた

地表下三 米突二〇〇の深さに於ては十月一日八度四分であつたが二十三日迄に八度七分に上昇し二十七日迄之を持續の後少しく降下し最後の四日は八度六分となつた而して此深さに於ける十月二十三日乃至二十七日迄の温度は一ヶ年間に於ける地中の最高温度であつて空中の最高氣温は三ヶ月前七月の發生期であつた當市で本年初めて零度以下に降つたのは十月十三日であつたが過去に於て最も早く零度以下に降つたのは一九一二年九月十七日で最も遲たのは一九一二年十月十五日で即ち本年と同樣である

興安嶺以 西で本年九月中に零度以下に降つた日數左の通である

滿洲里、海拉爾　二日間
免渡河　十日間
布哈圖　八日間
札蘭屯　一日間
齊々哈爾安達　ナシ

烏蘇里線ウヤゼムカヤビキン以下…能三十日…ては九月中零度以下に降つた事はない（大連）

長春と石炭

日本炭と開平炭移入

長春に於ける本年石炭需給の狀態に就て聞くに滿洲全般に於ける石炭の需要は三四年前迄は僅かなりしが爾來工業の勃興人口の增加なり一割乃至一割五分位の增加を加へ燃料の騰貴及び不足等の爲め殊に昨年の如き著しき增加を示したるが長春に於ても昨年は需要激增せるにも拘らず貨車の運轉圓滑を缺き且つ水害及び軍隊輸送等の諸原因に依り供給之れに伴なはず非常なる缺乏を來し爲に種々の悲喜劇をさへ演出せし程なるが撫炭數量は一八分の增率となり若充分に供給し得られしならば約四割は增加せし模樣なり本年度に入りては需要益々增大し十一月末に於て既に昨年よりも二萬三千噸を增し來年三月迄には猶二萬噸位の增加を見るべく之れを昨年度に比すれば四萬三千噸即ち二割六分の增率なるが之れとて相當の制限を加へたるものにて若充分に供給するに於ては三割以上は確かならんと云ふ亦昨年は種々の障礙の爲め貨車配給圓滑ならず甚だしきときは山元の發送計畫の三分一も缺車を生じたる程にて多大の困難を感じたるが本年は山元發送貨車廻り共至極順調の模樣にて貯炭の如きも昨年の十月末は三千噸十一月末二千噸に過ぎざりしが本年は十月末一萬六千噸十一月末一萬二千噸となり此內三千噸を準備として引去り殘り一萬噸を十二一二の三箇月に川炭し之れに到着炭を加へせば本年は全般に涉り充分の需要を滿たす能はずとするも昨年の如き窮狀に陷る如き事は萬なかるべしと云ふ猶撫順煙臺本溪湖其他共多少の增加を示し居れるも一般需要の增加に伴なふ供給は到底其比に在らざるを以て止むを得ざる契約炭の外は全部海外輸出を中止し且つ日本炭及び開平炭を輸入し以て其の補充をなす事となり居れりと（長春）

木炭は豐富

供給夥多で而も安し

冬期の燃料問題は亦生活上格別の苦痛があるものであるが幸にして本年は木炭類は非常に安いので頗る仕合せである石炭の減產高は多少影響する所も多いが木炭は供給過剩の姿で昨今一俵の値下げを示して仁川では大俵一俵三十錢小俵一俵七十五錢と云ふ前月の相場に比すると却つて十錢安の氣配である

原因 は產地の製品豐富で移入比較的に增大し各商店の手持品多いのみならず思惑買占の投をみたので低落を示したものであるとの事を以て前途を…する時は差當り強調を來す事はあるまじく茲暫くは現下の價格を持續する模樣だが一度結氷期に入つて沿岸の交通杜絕帆船通ひが困難を感ずる樣になると幾らか騰貴するのは免れまいとの觀察である本年は割合に

先高 見越して素人筋の買込み存外多い模樣であるから入荷の杜絕も大なる影響を來さんのは事實であらう產地の製產額は當に旱魃に因る農家の副業的製品の增加で自然の數である斯くて本年は諸物價の狂騰に反して獨り木炭類のみは格安品を使へる譯で仕合せな事と云はねばならぬ（仁川）

公設市場の議

腐敗の恩典に外れし大連一般市民に對して

滿鐵にては既に消費組合を設立して底止するなき物價昂騰に對し社員の生活狀態を緩和せんとし頗る良成績を示しつゝあるが關東廳亦同樣の計畫を樹て管下東員の生活狀態緩和に資せんと目下準備中にて近く開設の運びに到るべきが之等の恩澤の域外に取り殘されたるは一般市民のみとなれるが關東廳に於ても公設市場を開設し日常必需品を公定相場によりて供給し此の物價騰貴難になやめる市民の日常生活を緩和すべしとの意ありと傳へらる（大連）

屋根葺用樹皮

奬勵方針と代用

全羅南道に於て逐年羅吹事業發展する反影として藁類の價格異常の昂騰を見本年の如き一相場にて屋根葺用の藁に困難し居れるが今回全羅南道當局は茲に鑑み所ありてこれが代用品とすべく乾燥及び濕氣に耐へ且つ保存期間比較的長く價格亦低廉なる杉樹皮の移入を奬勵すべく內地大分、宮崎、和歌山、熊本縣等の杉樹皮產地に照會し其の相場等參考に資する所あり今後一般に屋根葺用として杉樹皮の奬勵を爲すべしと（光州）

金融愈逼迫

株式氣勢挽回如何

大連金融は歲晚を眼前に愈々逼迫を告げ來り、株式に對する資金に就ては、各金融業者愈々引締めを嚴にし居れるより、過般來の僅に氣勢挽回の徵見えし株界又もや沈衰狀態に陷り、日々低落步調を辿りつゝあるが、此勢斯の如きより勢ひ特殊金融機關の必要を喚起し來り、今や市內特殊金融業は有野に入れるもの、如し、而して茲に注意すべきは株界の狀況以上の如きに拘らず、…ら除社株は左したる變動を示さざる事なり（大連）

海底電信開通

大連と佐世保間

先月七日以來不通となれる佐世保大連間海底電線は爾來修理中の處漸く十二日午後十時完成し直ちに通信を開始せるが、今回の故障箇所は巨文島を距る百六十海里の無名島附近にして原因は避難帆船が錨を打懸け徐に鋭利なる物にて切斷せるものなる事判明せり（大連）

電力供給問題

久しき問題たりし撫順の電力擴張は漸く目的を達し五千キロの電力擴張を見るに至りたれば來年に於いて三千キロの電力を奉天に送電されるが如く傳へられども現在撫順に於いて諸工業發達し從つて電力の需要多く、先づ第一に化學工業の如きも一千五百キロの需要に對し電力不足の爲一千キロ內外の供給をなし居る始末なれば擴張せる五千キロの電力中奉天に送電の分は目下の處未定なるも多くの送電は望むべからずと（撫順）

○安東挽材會社（安東縣） 安東補本善吉、山形鬻計彌、浦…石崎久三郎、武藤守一、…敦山…次郎、龍岩浦正保藤太郎の八氏發起人となり現資本金十萬圓の安東挽材合資會社を買收の形式の下に資本金百萬圓の安東挽材株式會社を創立する事に決し二萬株の內一萬六千株を前記八名に引き受け殘餘四千株を贊成人に割當株式の公募を爲さず十五日第一回の拂込を了し來る二十三日創立總會を開くべし

塵泥（大連）

▲久しい間問題に成つて居た大連株式商品取引所も愈々株の割當及び拂込を終り近々發布される勅令に則つて創立される筈である▲一株プレミアム百五十圓と稱して居るから株の爭奪で中到る滑稽至極の餓鬼騷ぎが起つて居る▲勞せずして金を握り込まうと云ふ連中の寄り集まりだから事が六ヶ敷い客だ景氣の好い空つ囃しに引懸つて高いプレミアム付で飛んだ痛手を負はぬ事が緊要だ滿洲銀行が例を示して居る▲いくら儲かる樣で儲からなければ成らぬ筈で當事は外れ勝ちのものだ果して取引所の株が開業前から十倍もする價値が有るであらうか甚だ疑問である▲すれば一部の連中の利益の判斷の手際は見上げたものだ取引所の設立と共に仲買人の指定を受ける運動が却々熾烈だ▲さうだ▲これは餘程選擇して掛らぬと飛んだ迷惑を取引双方に及ぼさぬとも限らぬ▲品性下劣なる徒が生命保險の勸誘員や靴屋の丁稚などが俄に仲買人の眞似をして一廉の割込運動をして居るかつ一寸お笑ひ草だ

商況

株式

東京現株特電

▲騰貴△下落

銘柄	十九日中値 拂込	時價
鮮銀	……	二五〇、〇〇
同新	……	……
東拓	……	……
一新	……	……
二新	……	……
殖銀	……	……
東亞	……	……

東京株式（正午急電）

銘柄	十九日第一立會	前場比較
東株	四六六、〇〇	八、〇〇高
同新	四七四、〇〇	二二、四〇高
滿鐵	……	……
一新	一七〇、一〇	四〇安
二新	一四〇、一〇	一、〇〇安

大阪株式（正午急電）

銘柄	十九日前場寄付	十七日後場比較
大株	四四〇、一〇	……
同新	四五二、〇〇	……
郵船	二四五、九〇	……
同新	一三五、五〇	……
商船	一六三、六〇	……
同新	一四四、〇〇	……
鐘紡	四三九、〇〇	……
同新	四二九、九〇	……
東紡	三一五、〇〇	……
東糖	一七二、九〇	……
堂米	一〇一、八〇	……
上取	一〇〇、〇〇	……

京城現株（標準時）

▲印騰貴　△印下落

銘柄	拂込額	時價
仁取	三五、〇〇	一七八、五〇
朝郵	二五、〇〇	四二、〇〇
電興	一五、〇〇	一六、〇〇
京取	三〇、〇〇	二五、五〇
東畜	一二、五〇	一五、〇〇
朝紡	一二、五〇	三四、〇〇
朝紙	一二、五〇	三七、〇〇
商銀	三〇、〇〇	五八、〇〇
同新	一二、五〇	一九、〇〇
滿毛	一二、五〇	三七、〇〇
朝煙	三〇、〇〇	二九、五〇
日土	一二、五〇	一七、〇〇
東亞	五〇、〇〇	九七、〇〇
同新	四〇、〇〇	四〇、〇〇
中鐵	一二、五〇	一五、〇〇
殖鐵	二五、〇〇	一六、五〇
朝日	一二、五〇	一三、五〇
安信	一二、五〇	一三、五〇
錢證	一二、五〇	二一、〇〇
京…	二〇、〇〇	二四、五〇

出來高平均値

銘柄	平均値	枚數
商銀新	一九、七〇	二〇
京城銀行	二五、〇〇	五〇
滿蒙毛織	四〇、五〇	一二〇
朝鮮紡織	三三、〇〇	一五〇
朝鮮製紙	一八、〇〇	五〇
仁川取引	一八、五〇	二〇
殖產銀行	三三、〇〇	一三〇
東亞新	一九、八〇	一二〇
日韓紡績	一九、八〇	三〇
東株新	一〇、〇〇	一〇

東株と鐘紡

諸株一帶に警戒買控への中にも東株と鐘紡とには買物さへあれば買漁はんとする者ありて之れが爲に相場も底堅く何等かの機會に乘じて一ト相場あらんかの商狀を呈し居れり之れに就いて市場の立人は曰く取引所法改正案は愈よ今期議會に提出さるべし而して其の改正の要點は取引所內に於ける現物市場增設を目的とする者にして東西兩取引所の增資問題の如きは既定の事實と評するも不可無し取引所が飽くまで有價證券取引の獨占權を掌握し行くとならば大阪東の子株のプレミアムといふが如き小問題にあらざるべし殊に浮動株の缺乏を訴へつゝある際同株類に對する需要の激增し來たれる處なるべし而して現物は空買りの樂觀を禁ぜしむ又鐘紡に就いて之れを見るに同株は戰時中只だ一同の拂込を徵したるに過ぎずして株主多數の希望しつゝある增資は遂ひに今日まで遷延し來たれる次第なるもこれが爲に其の積立金は既に資本金を超過し財產目錄に於ける機械什器の見積評價は極端に低下居りて若しこれを時價に換算する時は少なくも十數倍に近き巨額に上ほるべく假りに之れを過しにして評價すれば一株當一千圓を下だらざる可しとは其の間の消息通により傳へらるゝ處也同社が公稱拂込資本に對する數十割の收益を擧げつゝあるは斯くの如き隱れたる財產たる世の儲に數十割の收益を擧げつゝあるも同株の眞價としての時價を資本に引直すこととなるは餘りに安過ぎずや東株と鐘紡とが常に他株以上に買募はれ居るは決して偶然にあらざるべし（東京）

公債株式現物問屋
大阪竹原商店朝鮮總特約店
新田耕市商店
京城櫻井町一丁目一八八番
電話五七〇番
受信略號「ケイセツニツタ」

仁取高値維持

仁取株は先高見越しに賣物少なく孰れも既に百八十圓以下にては手放さゞる振合ありて高値を維持しつゝあり

滿蒙賣人氣

滿蒙毛織は東京毛織との合同愈々絕望と判明したると折柄の經濟界の不況に壓されて昨日遂に一十七圓と暴落したるが當地は孰れも品値觸る多かりし爲め昨日も四十一圓より十八圓の間に盛んに賣投け商内行はれたり

東亞底入れか

東亞煙草新株はヂリ安を續け昨今四十圓處に落付模樣となりたるが四十圓以下は賣物出づるも直ちに消化されつゝあれば最早此邊下げ止まりならんかと

大連取引好人氣

大連株式商品取引所株は大連に於て支那人の申込み非常に多かりし模樣にて彼等は一齊物の出盛況と加ふるに銀貨高を以て到る處成金續出し今回の申込にも期日前百三五十圓を豫想し公募株の全部を同地に引かんとしたるも邦貨百圓は彼等に取りて銀貨六十圓に過ぎず殊に取引信託鈔信託等の株式の市價二三百圓を唱ふる常に信託のみを業とせる始めるは取引所と信託の性質を兼ぬるものゆへ將來三百圓以上の價値ありとて非常の歡迎を以て迎へられつゝありと

朝鮮製綿總會

朝鮮製綿株式會社は明二十日午前十時より香園に於いて株主總會を開く筈なるが同席上今期二割配當の件附議さるべしと尚ほ同社は曩に五十萬圓を二十萬圓に減資し今日に至れるも整理後の業績順調となり四圍の事情は增資の必要を感ぜしめ居れるを以て一部株主間には百萬圓程度の增資を主張されつゝありと

上取大增資說

上海取引所は來年一月三日限りにて十二圓五十錢更に三月中に差額二十五圓の拂込を徵收し全額拂込として引續き五倍增資を行ひ現在の資本金を五千萬圓に增額し增資新株八十萬株は五月末日現在の同社株主に一株に二株當て二十萬株を同現在の大株主に一株に一株を割當て殘る二十萬株を功勞株として所員及仲買人に分配せしむべしとの說高し果して右が實現の曉には本邦有數の大會社と爲るべしと云ふ取引所の如く獨占の保護を受け他の追隨を許さゞる株は一日の賣買手數料收入一萬圓內外に上り十二圓五十錢拂込の株價二百圓以上の評價を受け居るも計劃を樹つべき絕好の機會なるに於て大增資說は風說として聞流し能はざるべし

北濱だより

擦つた揉んだの證券交換所の前途は如何に▲東京の如き已に天一坊等の組織にあるだけ當初から全の散本主義▲取引所側は現物市場擴張の趣意の內外共に喧しき折柄其儘へ待いた天一坊の連中が好機到れりとなし俄か作りの交換所▲而して前途の運命は如何なるべき哉東京同一主義は漸く共圖に當り近き入れた通り取引所側の買占めが如何マサカ東京同一の下に企劃された次第でも大阪の夫れは如何▲僭して大なかろうが要するに東京は右の如くなるとせば之れと步調を一にするは明らかで▲又取引所側に採りても何種の機關が個々別々に分立するとは云ふ事が一寸面白く感じない邊から打つて一丸とする方が何かと至便至利▲こいふ寸法から結局は買收を見越された連中が大阪交換所株を二十八圓處にて四五百株の思惑を試みる者が現はるに至つた▲萬事改造の世の中此際變挺な藝當が交換所を上寄として顧ぜらるゝ事だらうテ

米況

東京期米特電

▲十九日前場　當限寄付 四十九圓四十…　先限寄付 五十圓六十九…
▲十九日前場　寄付 五〇、六〇　高値 ……　安値 ……　止め ……　日後場 ……

大阪期米特電

▲十九日前場　當限寄付 四十八圓十九錢　中限寄付 五十圓〇二錢
▲十九日前場　寄付 四九、九七　六節 ……　七節 ……　止め ……　日後場 ……

神戶期米特電

▲十九日前場　寄付 四九、七〇　高値 ……　安値 ……　止め ……　日後場 ……

仁川期米

十九日前場（底強し）

今朝天候西の風に晴れ各地入電未着なるも前日買過反動の暴落を演じたる機先大阪の止め安を移し弱いては今朝の安氣配を入れて一入買氣を沮喪し立會へば當中出來ずに先四十八圓丁度と一〇五錢と跳返したるが目前付買方の防戰にて目の投付殘り現物出物殘り總ての…が戾りは前日と反落を演じたるも買進みに反動せず先手詰めと盛返し戾持ちの寶物現れ八十七錢と頭重く引

▲第二節 當中出來ざるが先八十五錢より一錢と追擊されしも押目は買物殘らへずに八四〇三錢と上拔き目先手詰めに兆割れの九十八錢と弛みて引
▲第三節 當中出來下中先九十一錢より大阪前場を入れ四十九四錢迄と安移りたる四十七錢と押かけ押目は目先手詰めに七錢と新規買物も現はれ九十五錢と盛返し小口買に八十五錢と押し七錢と持合ひに引
▲第四節 當中出來不中先八十七錢より目先安値追ひの策戰に七十三錢と叩かれ買の猛烈買に物も消化し八十一錢と返して氣配に引
▲第五節 當限出來不申中因のバイカイに四十七圓十七錢と始め先八十三錢より戾待の買物に一錢と押し九十一錢と返したるも目先手詰めに八十四錢と押し八十錢と販地電報に納會せり

東西大浮動

十九日高値摺みの投げ殘り機先の今朝は大阪の安移りに一入軟弱に買き八圓〇五錢より丸割れの七十三錢と前日の高値より百二十七錢方の反落を演じしが安値は請め急ぎの買警戒と年末の接近に手の安電を入れたる當場面は大の下のチヤブツキとなり前場の杵の下は益々頑強ならんとする模樣なりと

內地安原因

今前場の大阪下放れ原因は二十日前場を以て納會を告ぐ可き當限の渡米二萬六千石の調達を試み動機に軟派より賣崩しを試みたる結果なる由人報ありたるが現下十萬石以上の大取組を有し居ればこれに對し僅かに三萬石內外の渡米成りたりとて尙最後の勝利を期する事態は忘れ派にて取りては樂觀を許さゞるのみか卻つて今後突込み賣の絡み市場は免かれざるべしと某有力者は評に安値を買拾ひつゝありと

場面氣迷ひ

地場某會社員の羽音に內地の模樣を移し地場二流筋の買ひ提灯も明りて場面の動揚を試み提灯連が正米の伸ち鈍きと相俟つて後場の安移りに高値を摺み逆に反動安の雜氣投げを催し今朝の場面は陽氣の活躍者たる蹂込連も一寸氣迷ひの光景にて商內も亦極閑散の如し

三期の納會

當限の納會は恒例に依り二十日前場限りとし中先は二十六日前場を以て大納會を告ぐる筈なり

市場雜觀

▲十九日前

寄付	止め	高値	安値
四八、〇〇	四七、八〇	四八、〇五	四七、七二

▲平均値段

一節	二節	三節	四節	五節
四七、九三	四七、九五	四七、八八	四七、七九	四七、八六

日出來高　卅二萬六千五百石

◇帳入値段　當限 四十七圓五十八　中限 四十七圓四十三　先限 四十八圓三十七

相場は某有力者の買ひ狩りに地場二流筋の提灯連も買進み阪地高を好機に煽り提灯連の買進み阪地九圓擱みは頭が重いのみかが忽ち四十五六十丁の反落を演じて採合ひの光景である此の調子から思考すると如何なる有力者の買進みでも實質の伴はぬ以上獨り定期のみの買煽りは許さぬ如くも有るが▲當市場の強弱者が往目して居るは大阪當限納會後の暴落で弱氣は外米の渡米蒐集難の爲當限高に牽制され中先なれば大暴落を出現するのみならずこゝ見解を立て賣玉を頑張りて來ると…ずる今度は正米も共に崩れて來る…

京城正米市場

定期の一高一低に氣迷ひを脫しきる當正米市場も遲卽開催より產地再び賣惜みの模樣ありて出米次第に廻米を減じ來れり從つて市場賣物も減切薄りがちたるものゝ如く爲めに今朝は稍々強含みを呈し地摺ヒ玄四十六圓七十錢と十錢並西十五圓六十錢と十錢の高値を唱へ居れり然し地場筋の上の調節も一昨から自樂位かも分らんらしいと

白米先物氣締る

白米先物に別項の如き玄米の强氣配を受けて稍々氣締まり模樣を呈せるが出廻り減の傾向ある物柄年內に商一段の引締まりあらんかとの懸念を萌さし一部賣方の變意にて解合成立せしものあるなど大なる見越品中には賣方の一般手控へ氣配のあるに反し賣物一般手控へは一等米現物投七車五十四圓八十錢に倒出しあり

滿洲粟小高し

此數日來の閑散不味を告げし滿粟も愈び地方筋の買望み模樣によつて人氣稍々持直し今朝は現物投一車二十二圓新長春現物約二十錢高の見當にて新四平街一車二十一圓五十錢の手合せありたり元來が産地と不況算…ある折柄限先正米の頭調と相俟ち尙多少の戾しあるや知れず

下關米取引所仲買
弥 桝谷米市
…下關市…

京城在庫穀物

本月十五日現在の京城在庫穀物高は左の通りにて其の內大豆は二千二百八十餘叺四千五百餘叺が減少の主なるものにて殊に粟は一萬餘叺激減を示せるが其原因は元山方面を主とし京義線地方に積送せられたる結果なりと

▲大豆二、九四五叺▲麥二、四〇二叺▲小麥九、六九九叺▲粕二、七三八叺▲荏子一、〇二四叺▲糯白九七叺▲小豆二、二二七叺▲胡麻一、七六六叺▲粟五、八一九叺▲雜穀六、四六三叺▲綠豆一、三八三叺

仁川正米市場

前日定期高に促がされて氣迷ひの振合ひとなりし當正米市場も年末關係に買氣一向振はず今朝は定期の軟弱を受け二三十錢安の三等合格四十七圓九十錢一月渡し四十八圓三十錢にて五六百叺宛の商談進める外地摺玄米は四十五圓九十錢見當に精米ロに小口商內行はれつゝあり

釜山正米市場

內地期米變はらざる入報にて當正米市場行惱みの姿なり氣配は穀良都四十八圓七八十錢神力四十八圓四十錢處にて三千個出來せりへ大豆は京義新物二十七圓三十錢同古二十六圓八十錢京釜新物二十六圓七十錢同古二十六圓五十錢見當を唱へられ（十九日釜山特電）

鐵材底入模樣

鐵材は年末金融の關係上月初以來徐々低落氣味となり當時日の切迫に連れ一段の安値に落込まん形勢を有せしが一方米鐵の高値と前途輸入の遲延を見越せる頃は有力筋の買狙らひあるが如く爲めに人氣も漸く底入れ模樣となりたるのみならず漸次反騰の期を早めんかの商販仄めき來れり

主効
◆腦充血◆中風
◆腦膜炎◆頭痛
◆逆上症◆耳鳴
◆神經痛◆健忘
◆腦貧血◆眩暈
◆卒中◆便秘

偉大なる判斷力と記憶力は健腦丸の常用により生る!!

特長
本劑を持藥とせば逆上を引下げ便通をよくし恐る可き腦充血を快治し中風卒中を未發に防ぎ記憶力を增進す

改正藥價
▲五回分三十錢▲四日分六十錢▲一週分壹圓▲二週分壹圓九十錢▲三週分貳圓六十錢▲五週分四圓▲十週分七圓

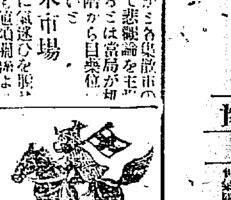
大阪順慶町 東京濱町
丹平商會藥房
全國各藥店に取次す

島村博士論 健腦丸 腦病良藥 KENNOGWAN

登錄商標
健胃固腸丸
主治 食傷、冷込、時候あたり等より起る下痢と腹痛を治し腸胃を強健にす
藥價 貳拾錢、三拾錢、五拾錢、壹圓
本舖 大阪 東京 谷回春堂
各藥店にあり 商標及本舖名に御注意あれ
◎腸胃病
本劑は專ら腸胃を健全にし下痢腹痛には絕大なる効力あり常に服用すれば食物の消化を能くす家庭にも旅行にも必ず御用意

正しき補血強壯增進劑
▲帝國大學病院各官立病院御採用▼
ブルトーゼ
種類 ブルトーゼ キナブルトーゼ ヨードブルトーゼ アルセンブルトーゼ グアヤコールブルトーゼ
說明書進呈
各地有名藥店に販賣す
▲本劑は人體肝臟中に含まるゝ鐵有機化合物と同性同質にして容易く吸收同化せられ造血機能に顯著なる作用を呈し食慾を進め精力を盛んにす
▲本劑は貧血性諸疾患に神經性及呼吸器系諸疾患に對し適應せる補劑なり
▲試に說明書を見られよ本劑の成分作用等詳細を明かにす
各種共 大瓶 小瓶
發賣元 大阪道修町二丁目 東京本町四丁目 藤澤友吉商店

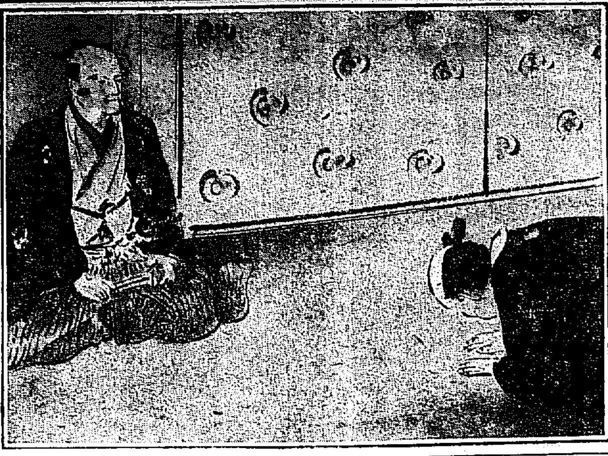
猿馬印
手足耳のかゆみいたみただれくずれによくきく
しもやけ根切藥
全國藥店に有 價卅錢廿錢十錢
本舖 東京日本橋區上槇町三 安川晃榮堂



伊達騷動

小金井芦洲講演

第九十三席



安藝返り忠を聽く

甲『何れの手許に彼證據物件が這入りませうとも、安藝にしろ片倉小十郎に致せ、これを持出して公邊の裁判は仰がれますまい、若しも公邊の裁斷を仰ぐことなれば御當家に傷が付きます、所謂痛し痒しで何事も出來得はいたしませんから先づ〳〵御安心を遊ばせ、差して驚くには及びませぬ』惡う云つて兵部少輔を制したのは大膽不敵な曲者でございます、實は毛を吹いて傷を求めるやうなことがあつては成りませんから甲斐も斯の如くに制しは制したけれ共心中は甚だ穩かでござりませぬ、其の片門前に居ります藤島右門と云ふ浪人の武藝者がある、何かの時には役にしようと云ふので始終目を掛けて居た、此の者に言付けて早速些かならない手當を遣はして手分けをして追手を出した、浪人組十三人が神並の跡を追駈けて奥州街道水戸街道を隈なく捜したけれども分らなかつた、此方は晝夜兼行で三左衛門は道中恙なく乘込んで來たのが奥州遠田郡涌谷の城伊達安藝の屋敷『恐れながら』と訴へて出た、詰合の者が夫れへ出て『何者ぢや』三『エ、手前は少々願ひの趣がございまして罷り出でました者、御重役樣にお目通りが致し度う存じまする』『其方は何んと云ふ者だ』三『誠に恐縮の次第ながら姓名の儀は御重役お目通りの上にて申上げます、極內々の用件を以て罷り出でました、此段御諒察を願ひたう存じまする』『左樣か』取次の者から伊賀忠四郎、眞田求女に此事を告げた　忠『何は如かれ面會を致さう』應接の間に通されました二人の者が　忠『安藝の臣、眞田求女、伊賀忠四郎と申す者、御邊は何方から見られた、姓名用向きの次第一應承はりたい』三『これは〳〵申遲れましてございます、手前儀は本家一の關伊達兵部少輔家來納戸役神並三左衛門と申しまする、後見兵部少輔江戸總奉行、原田甲斐其他の惡人、御本家横領の企て私も一味の者でございますが、此度天命を知つて返り忠のために罷り出でました、切望涌谷樣へお目通り御仰付けられたう存じます、此儀只管御願ひ申上げたく……』二人は吃驚仰天いたした、暫らくの間は顏を見て居つたが思ひ返して奥へ此事を告げる、安藝宗重は默然として二人の述べる所を聞いて居りましたが　安『オヽ左樣か、然らば面會いたさう、書院へ通しなさい』忠『恐れながら容易ならざる奸物原田甲斐、言葉巧に左樣なことを申して御前の御命を縮めに參りました間諜ではございますまいか、ざやうのことのございました時には一大事、お逢ひに相成りまずることはお宜しうござりますまい』安『イヤ〳〵苦しうない、棄て置け、其の神並三左衛門と云ふ奴は元鳴神峠右衛門と申して御本家先君の寵を專らにいたし、良からぬことをのみ勸め參らせたる力士上り、何條ばかりのこともあるべき、面會をます』止めて見たけれども肯かない　忠『畏まりました』こ斯くの吩咐で據ろなく是から書院に什麼を致しまする、正面の所に安藝宗重が容座をする、云ふ迄もなく神並三左衛門の兩刀所持の物品は悉皆取上げて身體に危險のものでもあつちやア、成らないから調べた晩に案內をする、平蜘蛛のやうに兩手を突かへ頭を垂れて居る　忠『恐れながら神並三左衛門と申す者罷り出でましてござる』安『オヽ左樣か、予は安藝宗重である、何ぞや其方は何か願の趣きあつて、遙々江戸表より罷り出でたる趣き』三『ハヽア、エヽお家の一大事に就きまして言上奉る』

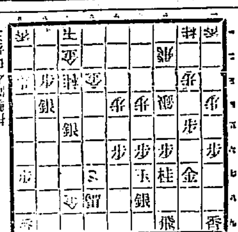
皮黴科　（診察夜九時迄）
皮膚病　黴毒　痲病
（入院隨意）
京城明治町二丁目　電話一壹七參
佐藤醫院

將棊新手合（五）

於京城仁寺洞高橋　將棋東京將棊會

香香落交　△松本武正氏（木浦）
角落番　初段　▲岡本桂次郎氏（京城）

（圖は前號指了迄の局面）



△持駒松本氏桂歩

三十四手以下

△六四歩　▲六二金（ナ）　△七四桂　▲五八ミ（ラ）　△八二歩ナル　▲同金　△同桂ナル　▲同玉（ム）　△七四銀　▲四八ミ　△同玉　▲四五馬　△四九飛（ウ）　▲五七桂　△九九飛　▲九七銀　△三八玉　▲六四馬　△八三銀右ナル　▲七一玉（以下次號）

滿呂木六段講評

▲（ナ）六二金は五三金よるを指すべし

▲（ラ）五八とは面白からず八一歩と指すべし

▲（ム）同玉は惡手なり六一玉と安全に指すべし

△（ウ）四九飛は辛辣極まる手なり

十二月廿一日

（舊）十月三十日　日曜日　▲ひのとひつじ　八白　▲先負　▲畢　▲危

▼八白▲油斷すべからざる日也

▼九紫▲粗相なき樣注意すべし

▼一白▲至つて喜び事の多き日　輕率を戒むれば萬事大いに吉也

▼二黒▲思ひのまゝに物事のハキ〳〵と整ふ日にて萬事に吉なり

▼三碧▲辛抱するに苦くなき日

▼四綠▲腹の立つ事ありとも能く考ふれば自分の非を覺る日也

▼五黄▲土地金錢その他の事にも喜び事あるやも知れざる日也

▼六白▲甘く行かば意外の幸福ある日なれど品行に注意すべし

▼七赤▲迷はず正しき道に進まば案外の成功を見るべき日なり

ユートアピ　一名金屬磨液

眞鍮、銅、ニッケル、錫、金銀其他ノ金屬ヲ磨クニ手數ヲ不要ニテ忽チ輝クコトナク、然モ價廉ナリ故ニ御家庭ノ常備品トシテ一般ニ歡迎セラル

定價半ポンド一圓　送料十八錢

京城日報社代理部　振替京城三〇〇

演藝案內

大正館

櫻井町　電話八七三　日本活動寫眞會社代理店

當る十九日より大々的提供　ジャパンニースオートダンス

活劇『ゴム人形』長尺　『意外の獲物』長尺　米國メトロ會社傑作品

▲人情劇 雪頰白 全六卷　多數著名せしメトロ社映畫中より特に優秀此一篇を選拔提供す名優メーベル嬢の藝術に接せよ

▲雷電爲右衛門 全五卷　尾上松之助大努力劇天下の大力士信州松本在に生る幻名島五郎は力量拔群偶々巡業中の江戸力士小野川に賴み力士たらんとせしが一笑に附せられ憤慨江戸に赴き谷風の部屋に弟子入り數年ならずして大關に昇進し小野川を倒し名を角界に轟し松江公に抱へられ惡臣を誅し主家を安泰ならしめたる力士劇

○毎月一日十五日晝夜二回開演

喜樂館

本町一丁目　電話九九七番

當る十二月十九日より二大映畫提供

ホニアシオの瀬戸

▲滑稽 二人カセー

▲漫畫 第三西本新話

▲人情活劇 雪の國へ 全五卷　大阪毎日新聞連載小說柳川春葉先生大傑作

▲新派悲劇後篇 かた思ひ 全六卷　は引續き上場愈々本週を以て全部の完結を見落す可からざる家庭悲劇

浪花館

電話二六〇　晝夜開演

當る十七日午后正六時開演

大下無敵宋民講談會

▲落語　三遊亭小痴遊
▲落語　三桝家文八郎
▲木下出羽傳　桃中軒如風
▲高中佐　吉田勢力
▲朝日事件
▲山縣有朋ト保安條令
小痴遊　長講三席

黄金館

黄金町　電話一六三七　天活京城特約代理店

○當る十九日より本年最終の特別提供

○喜活劇『玩具物語』一卷

滑稽『滅茶打婿』一卷

澤村四郎五郎一派新規の撮影

▲『宇都宮釣天井』全三卷

伊國チネス會社作

▲大活劇『燈臺守』全三卷　故春葉先生作天活東京新派協撮影

▲新派悲劇『女一代』全六卷　各新聞にて御承知の如く天活社は從來の大阪撮影場を廢し東京に新撮影場を設け愈々諸手大山武以下の新俳優が活躍撮影是非御一覽願上候

○料金普通○新舊西洋物三つ提供す

梅毒も淋病も安全に治る

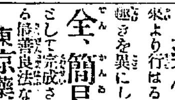
帝國醫科大學の命名劑の名與へ撰ひし藥劑士赤井先生指導の下に當所の新進醫藥學者が研究せる藥化學療法は在來より行はる、自宅療法と其の趣きを異にし專ら使用の安全、簡易、經濟を主として完成されたる現代に於ける最善良法なり

東京藥化學研究所　東京市本所向島小梅町

ハカキに病名を記し申込め彩色圖入解說書無代進呈

無代進呈

彩色肉筆畫　男女



他に類のない最も新しい彩色濃艷美人男女遊戲畫は見る人の心を樂しみの種人情を誘ひ秋の夜長の樂しみの種

切手一錢送れ密送す

東京神田區錦町三ノ六　錦芳堂

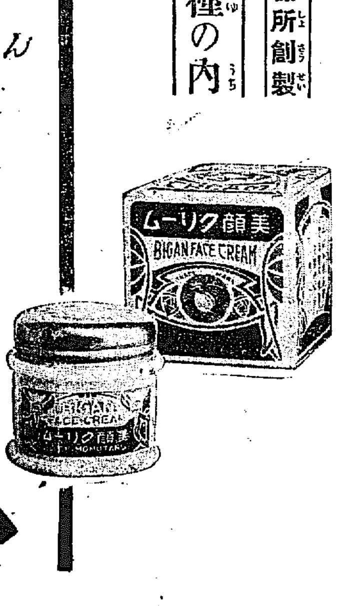
ライオン齒磨

はみがき

◇桃谷研究試驗所創製

光榮ある美顏化粧料三十六種の內

美顏クリーム



一、御內意により創製したる品

美顏クリームは素と美顏洗粉と共に、或る尊貴の御係から御內意を蒙つて創製したクリームであります。

二、二つの特色

色の白い事と、質の輕い事とは、この新しいクリームの二つの特色であつて、舶來品にも勝ると言はれる點であります。

三、ホンに理想のクリームとはこんなもの

普通のクリームには多少ネバリ氣があるものですが原料から違つて出來てゐる美顏クリームには殆んどネバリ氣が無く、さら〳〵として附けた後の氣持のよいこと、ホンに理想のクリームとはこんなものかとお思ひになります。それに配合の妙を極めた芳香は、百花の園に遊ぶが如き思ひあらしめます。

四、アレ止、皮膚美、小皺の防ぎ

凡て容貌美の根本となる皮膚美及び皮膚衛生に就ての美顏クリームの優れた作用は學者の研究の價値を證據立て益々好評を博して居ります

美顏クリームの用法

一　素顏の美

素顏の美を養ふ第一の必要品として、歐米各國では、精良なクリームが盛に用ひられてゐますが入浴、洗面後、美顏クリームをお顏の地へ、よく擦込んで置くやうにすれば、皮膚を軟やかにし、荒れを防ぎ、地肌を整へ、ツヤをよくキメを好くし、素顏を美しくする優れた効果があります。

二　お化粧下

お化粧下として精良なクリームの必要な事は、今更言ふまでもありません。長時間のお化粧の美しさを保つには是非無くてならぬ美顏クリームを、皆樣のお化粧用にお勸め申し上げます。

三　新化粧法

美顏クリームを下地に引いて粉おしろいをはき付ける新しい美しいお化粧をお試し遊ばせ!!

◇優美な化粧
◇新しい化粧

美顏粉白粉

◇美顏クリームを薄く延いた後へ、粉白粉をして此上なく分子の細かな、そして白さと光澤との殊に美しい美顏粉白粉を刷き附けたお化粧は、得も言へず優美な化粧美を現します

美顏化粧料　發賣元　桃谷順天館

發賣所　東京市日本橋區本町四丁目（電話本局二三〇・一六二一・一六二六・一六二七番）

實驗所　東京市麹町區有樂町一丁目（電話新橋一六一一・一三六二・三九六三・一六四一番）

營業所　大阪市西區靱南通二丁目（電話土佐堀六四七・六四八・南三一二八番）

京城日報　第五版

京城日報　對支警告

福州事件は今正に彼我兩國委員の立會調査中に屬するを以て是非曲直のいづれに在るや不日判明すべきを以て、我國民は暫く隠忍自重して機會の到達するを待ちつゝあるが支那に於ては排日運動ますます露骨と爲り、上海北京等を中心として八方に蔓延し、遂に我通學の兒童を迫害し我穩健なる婦人に汚辱を加ふるものあるに至り、且つ某々大會の決議と稱するものを見るに、公然侮慢侮蔑の辭を列ね、甚だしきは速かに國交を斷絶し曲直を干戈に決せんご放言するものあるに至る。是等の狂言妄語は固より支那有識界の輿論にあらざるは勿論、之を口にするの徒こ雖も、支那が果して對日戰爭を爲すに堪ふるを信じ居る程の痴呆漢とは見ねざるも、是等の妄言の間斷なく、而も普遍的に宣傳せらるゝは彼我兩國の將來に取つて實に忌むべき恐るべきここにして。當局者が如何樣にかして此の惡風潮を防遏せんここを希望するは當然のここなり。聞く我が政府にては此の際支那政府に對して排日取締の警告を與ふるに決定し、既に小幡公使に向つて訓令を發し、同時に東京駐在の莊代理公使にも公文を手交したりご聞く。好し其れ或は止むを得ざるの手段たるやも知れず。然れごも果して幾何の功果を奏すべきや固より疑問中の疑問たり。

支那の現在は無國の狀態ほご甚だしからずご雖も、我政府の無力にして、思慮分別に乏しき學生輩の跋扈横行を制壓するに足らず、殆ご無秩序無警察の狀態に在ることは掩ふべからざる所にして、之がために我が在留民の損害を受けたることは幾何なるやを知らず。是までこても我小幡公使より屢々其の取締を要求し、彼は常に唯々諾々を裝ふこ雖も、殆ご實効を見たることなし是れ我が要求の正當なるを知らざるにあらざるも、強て排日運動を抑壓するごきは其の反動は直に内政の上に現れ、政府自身の存在を危くするの虞あるを以てなり。例の山東問題の如きも、支那當局は直接交渉を開くの止むを得ざるを、萬々承知し居れりご雖も、徒らに日月を遷り、未だ一指だも染め得ざるは必ずしも米國の風向を見るばかりにあらざるなり。されば今回我が政府の警告も畢竟政府の抑に終らんと、吾人の想像し得る所にして、是に向つて多くの期待を繫くるは、蓋し愚なり。

支那の排日騷ぎは我が安政嘉永間に於ける攘夷論と相似たり攘夷の實行すべからざるは吾人の祖先亦之を知らざるにあらざりき。而も當時に在りて攘夷論を唱へざるものは、恰も國賊たるの觀ありしなり。而して時代の推移は攘夷論一變して王政復古論となり、開國進取論となり、立憲政治論となり、以て今日を見るに至れり。支那現在の排日論も亦『時』の力に依りてのみ自ら解決せらるべし。警告必ずしも不可なりといふにあらず吾人唯之を過重視することなからんことを欲するのみ。

内外製鐵事業の近狀　振興策如何

英國に於ける製造業は近時國內製鐵能力の激減し居れるため原鑛の手當困難なる石炭坑夫の罷業以來燃料の不足甚だしき勞働問題の影響を受けて生産能率減少し居れるこ原價高の爲製品も騰貴し國内産業界不安の爲消化力なきこ製品は市價低落し居れる爲

採算不引合 なる等の原因にて各社とも漸次操業短縮の方針を執り甚だしきに至りてはドルマンロング社の如き有力會社にて操業を中止するに至り二三流會社にて一時休業の狀態にあるもの續出しつゝありこ英國の如き製鐵、鐵工業を重要なる産業こなし居れる工業國が右の狀態にあるに徴しても如何に改造過渡期にある諸産業界が混亂の狀態にあるかを知るに足りる獨逸にても製鐵業はアルサスローレンスを佛國の手中に收められたる爲原鑛、燃料の不足甚だしく撈て加へて製鐵工場は勞力の不足こ物價高にある採算原價高こ工場秩序が充分に復活し居らざる等にて依然操業中止の姿にあり現に操業中止工場も半休の狀態にて到底

國内の所要 にも應ずる能はざれば獨逸工業の復活は途遠き遼遠こ言ふべきであり日耳曼も國內の鐵鑛、炭鐵は悉く聯軍の魔手に掛りて壞滅の狀にあれば早急に十分の恢復をなす望みなく其他大陸諸國は燃料粗材の缺乏と勞働問題の紛糾こにより形勢全く混亂を呈してゐる是れを米國に見るも殆ご同様の[illegible]にありて石炭、[illegible]價高等何れも勞働問題の影響を受けざるはなく各種製[illegible]非常の苦境にある[illegible]の製鐵業を[illegible]米工業の獨立、鐵自給の[illegible]しく所在の大小の製鐵所[illegible]現を見たるも各製鐵所とも原鑛、運賃、石炭、勞銀の

異常の騰貴 こにより價格に於て外國に對抗し得られざるのみならず質に於ても到底匹敵し得ざる窮況に陥り現在の銑鐵相場一噸百三四十圓にては五圓乃至十圓方採算價を切り込む向きあり比較的優良なる會社にても辛うじて現在の相場にて原價が引合ふ程度にあり到底機械の償却等をなし得ざる悲境にあるを以て現狀を推移せんか自滅の外なく現に各社ごも操業を半減しつつある海外の製鐵工業の窮況は過渡期にある一時的現象なるも本邦の現狀は永續的性質を帶べるものなれば輕々に看過すべからざるものがある即ち國防の點より見るも工業の振興より見るも其根本たる製鐵事業が今日の狀態にありては眞に寒心に堪へず（東京）

生別死別

（不許無斷興行）

第七五　人知れぬ涙　服部硯月

折柄晃はお春の運んだ珈琲を艶子の手より受取り一口吞んで更に菊枝に話し續けた。

『展覽會に貼つてある價格も隨ひ當てにならんのがあります、五百圓こ附けてあつても其裏面に這入り、三百圓に買つて呉れ、宜しい閉會まで買手が無かつたら讓らう、こ斯う云ふやうな約束をするものもあります、又餘り永く賣れないこ作者の面目に係るから相當な名義人を拵へて自分で豫約濟の札を貼るのもあるさうです、併しですね、是は裏面に立入つた話で、買手の方で是非欲しいこなつて來るこ案より標札通りでなければ手に入りません、美術品には元來一定した價格のないもので結局買手こ賣手この評價こ懇望の程度こに依つて相場の極るものです、分各地の舊家の什寶の競賣に當つて何萬圓こ云ふ法外な呼聲がありますが、彼れが不變な相場でも眞價でもありません、素より珍奇な品物には相違はありますまいが、金滿家が其の中間に立つ骨董家の口車こ、買手の身代ここに依つて直が定まるものです、中には廉くては自慢にならんからこ云つて故意こ高く買つて、之は天下一品、價格は何萬圓だこ自慢したい許りに巨額の金を投げ棄てるやうな手の附けられない道樂者もありますが、大分話が岐路に入りましたが、貴嬢の作品でも第一先方の富の程度こ懇望の程度、換言すれば信仰の程度こに依つては唯今申した通り一萬圓でも出さうこ云ふかも知れません、信仰の篤には何萬圓こ云ふ大金を本山に喜捨する位ですから、けれごも夫から云つて其の弱點に附込んで法外の利を貪るのも徳義上許しません、今貴孃の被仰るやうに、先生のお決めに委せるこ云ふことは誠に御道理のお考へです、さうしたならば買ふ方でも嘸満足しませう』

『誠に有難う御座いました。私も貴郎のお許しを受けましてどうなりましても、思ひ殘すここは御座いません、元來價格の所ぼてんで念頭に御座いませんから、幾らになりましても宜しう御座いますわ』

『併し愉快で堪りません、時に艶、お前は音樂の天才を以て自任してるが、菊枝さんこは唯一歳違ひぢやないか、來年になつて天下の權威たる自信があるかい』

『兄さん、貴郎又私をおいぢめ遊ばすのね、何時私が音樂の天才だこ云つて？素々音樂家になるこも思つてやしないぢやないの？』

『ぢや何故音樂學校に行く？』

『それは私が一家を成した時終日疲れ切つて歸つて來る良人を慰める爲めこ、又子供が學校から歸つて唱歌の復習をする時夫れに合はせてやる爲めですわ』

『いよう天晴れ良妻賢母！』

『可厭よ、兄さんは直ぐ調戯ふから！』

菊枝は艶子の會話を聞いて密にハンケチで眼を拭うた。兄妹は別に注意することもなかつた。

『大層長座致しました、之で御免を蒙ります、之から先生の所に行つて御相談申しませう』

『勝手な事許り申上げて嘸御迷惑でしたらう、今日は實に愉快でした、何卒阿母さんに宜しく』

『ありがたう御座います、母も一度伺つて御禮を申さなければなりませんけれど……』

『いや其麼御叮嚀には及びません』

菊枝は辭して去つた。

測量學速成講習録　[illegible]

本邦創始　製圖家養成講習録　[illegible]

□大岡政談　**戀の畔倉**　悟道軒圓玉

娛樂世界　新年增大　名家新十八番

□仁義禮智信　五常試合
□良花俠客　腕の喜三郎
□落語　仙術くらべ
□大部　堺の浦風
□筑前博多　博多小菊
□落語　三万一兩損
□佐野善左衛門　桔梗間の刄傷
□封切落語　笠碁
□寛永三馬術　向井藏人
□賣主人　橋おいこ
□猿面冠者　大黑
□芝居七福神　會我對面
□江戸　火消の山
懸賞
□現代悲劇　少女の血涙
□出世美談　護身の名刀
□妙々珍話　食はせ物語
□維新暗話　櫻寺の仇討
□鄭成功の　入墨吉五郎
□復讐美談　首爭ひ
□大阪落城の[illegible]
□長編小説　玉川御殿
□美談　鳥追ひお吉
□小説　罪と情
□　一念
□　京の錦太夫
□　お杉殺し
□長編小説　十字の入墨

惡感冒豫防ニ　電話口消毒器
京城府黃金町三丁目　電話一四二五番　山陽電氣商會

新年號　**少年**　**少女**

少年附録　世界統一夢双六　新案奇抜
定價各三十錢　郵稅一錢五厘
帝劇お伽會　半減券添附
少女附録　少女乘物双六　艶麗無比
全國各書店御注文
東京　時事新報社　發行

家門の譽　長篇小說
天まで高く……　一日一大傑作
一死報恩　軍事小說　痛快無比
最後の一彈　二頁大戰爭名畫
快刀亂麻　抱腹珍談
お猿の帽子　新童話の上乘作
金色の蠍　探偵奇譚　奇々怪々
西郷南洲翁　英雄の面目躍如
寞降る夜　少年小說　一篇哀詩
鬼ケ島の鬼　學術談
我友彼友　少年小說　獨得新味
數入の前夜
群狼退治　少年講談　一讀骨躍
仙女の旅　長篇童話　大井冷光
少女の鬼　速探偵　新井教諭
江南の春　傑作口繪　栗原玉葉
美しい姉と妹　長篇小說　下田校長
工場の灯　長篇小說　松美佐雄
櫻王子と少女　芦谷蘆村
駒鳥の胸　少女小說　牧野信一
長篇古塔の鳩　歷史小說　萩原信子
惠の春風　歷史小說　山口春雄
マリナの勳章　馬場哀二
銀の雛鳩　少女長詩　濱野英二
鈴が住む胸　福田正夫
初日かげ　少女小說　安倍季雄

最新刊　**刑事訴訟法講義案**
京城覆審法院判事法學士　喜頭兵一先生新著　定價金壹圓參拾錢　郵稅金十八錢
本書は著者の法政研究會に於ける講義案にして初學者の爲め實務に供せんが爲め同會にて發行せられたるものにして紙幅素より大ならずこ雖も廣く學說判例を引證し殊に共通法刑事訴訟法に記述したるものにして攻法に志す者は必ず本書を備へざるべからず

最新刊　**刑法各論講義案**
京城覆審法院判事法學士　山口均四郎　京城地方法院判事法學士　金川廣吉　先生新著　定價金壹圓參拾錢　郵稅金拾八錢
[illegible]

朝鮮警察法大意
朝鮮總督府警察官及司獄官練習所助教授　玉川謙吾新著（目下印刷中）
[illegible]

（忽再版）　菊判全一冊　[illegible]

發兌　巖松堂書店

商法人及登記公告
[illegible]

京城地方法院

株式會社百二十銀行
定款第十六條ニ依リ來ル大正九年一月一日ヨリ株主總會終了迄名義書換ヲ停止ス
大正八年十二月

廢品拂下　外套軍靴其他
詳細ハ二十二日朝鮮報又ハ成鏡聯隊ニ承知アレ
第十九師團經理部

移轉廣告
左ノ處ニ於テ從前通リ
電話、土地、家屋ノ賣買並ニ金融
右秘密迅速ニ取扱申候
京城府黃金町六十七番地
増田政夫
電話壹六參貳番

▲今年中の御禮心に今の相場で出來ない破格の大見切品??
見切特價品提供
▲反數に限りがありますからお早い方がお德です
▲お一人一反以上は御斷り致します
▲お重寶なる商品券を金壹圓以上より調進仕候
京城本町　ちやうじや

株式會社**大日本證券交換所設立ニ就テ**
有價證券賣買業者並諸會社株主諸君ニ檄ス
有價證券ノ流通ハ財界ノ生命ナリ財界ノ盛衰ハ國家ノ生命ナリ有價證券流通ノ途ナクンバ國家爲ニ死セン今ヤ國内ノ既設會社數萬其資金數十億證券市場不備爲ニ財ノ活用セラル、物九牛ノ一毛ニ過ギズ一朝財界逆潮ノ秋ヲ想ハバ轉タ寒心ニ耐ヘザルナリ證券市場ノ擴張ハ刻下ノ急務ナリ不肖菲才ニシテ到底其任ニ非ザレドモ事茲ニ及ンデ本案ヲ獻策シ全國ニ檄シテ之ヲ有識者ニ諮ラントス
茲ニ資本總額壹千萬圓株式總數貳拾萬株株主壹名ノ所有ヲ五百株以內トシ汎ク同志ヲ全國ニ募リ全同志均等ノ權限ヲ以テ社會ノ輿論ニ訴へ適材適所ニ配置シテ全國共通ノ證券價格ヲ定メ取引圓滑ノ途ヲ講シテ特ニ地方取引ノ缺陷ヲ補ヒ聊カ我財界ニ盡サントス
希クハ本案ノ完成ヲ期シ御贊助セラレン事ヲ
株式會社大日本證券交換所創立事務所
發起人總代　廣田清左衛門
大阪市東區淡路町二丁目　電話本局長四四番
（株式割當ノ都合アリ趣意書ノ御請求及御照會ハ十二月二十五日限リ以後受理セズ）

長延時間營業
二十二日より二十九日まで八日間
午後六時まで營業仕候
目下開催中
▣歳暮年始御贈答品賣出し
▣特製羽子板陳列
▣クリスマス用玩具陳列
▣新年用食器陳列
明二十一日は第三日曜日ニ付休業仕候
京城　三越呉服店

ダヌンチオ氏曰く

再度日本飛行＝フユーメ將來

ダヌンチオ　は某新聞記者に語りて「日本に飛行したる後太平洋を橫斷し米國に飛行すべし又フユーメに於ける仕事にして完結せば嚴寒を冒して飛行し東京に至る可し天候にして佳良ならば多分二月を以て出發す可し」と言ひ更にフユーメの將來に就ては「フユーメは伊太利の所屬たらざるべからず」と言へり（紐育電報）

獨紙と倫敦會議

佛國首相クレマンソー氏の倫敦に於る會議の結果獨逸諸新聞は其の協定成立するに至るべきを信じ之を非難するの風あり蓋し右回答は獨逸に對する西歐協定を告ぐるに至らしむる處ありプオルヘンリーゲート新聞は右協定は殆んど全世界に對し恐るべき危險を構成するものなりと揚言せり（倫敦電報）

英佛會議論評

巴里の新聞は英國外務省に於ける英佛會議を論じて米國が參加せざるとすれば歐洲聯合國は露國に對し如何なる積極政略を採り得るや米國は支那に對し正當なる利益を有せるが露國の興廢は直ちに支那の興廢に影響す可しと說けり（國際巴里電報）

佛獨感情險惡

佛獨間の感情は更に險惡を加へつゝあり佛國は再び獨逸行旅客に對し嚴酷なる制限を加へつゝあり（紐育電報）

獨內閣の改造說

伯林來電に曰く聯合國が船渠及び船舶の引渡しを主張せる結果獨逸內閣の改造あるべしと想像せら而してシユーゲルは外務大臣たるべしと（巴里電報）

愛蘭無警察狀態

愛蘭は混亂を極め殆ど無警察の狀態也（倫敦電報）

埃及首相狙擊さる

カイロ發電＝埃及內閣首相が內閣に赴くべく馬車を驅れる際暗殺せんとす者ありたるが失敗に終れり（倫敦電報）

英軍シリヤ撤退

カイロ發電＝英佛協定の下に英國軍はシリヤより撤回し同地を佛國に交附せり右はアエールハ、ダマスカス線の南方にてダマスのエリシヤエーシヤルよりサムアレツ小地方也（倫敦電報）

綿絲活況と不穩

ランカシヤ綿絲市場は異狀の活況を呈したるより職工は不穩の狀を呈し賃金を增加せんことを要求しつゝあり（倫敦電報）

漢口排日決議

漢口國民大會は排日を決議し十箇條を可決せり（漢口電報）

王世子御出發

李王世子殿下には近衞師團將校演習御參加の爲十九日午前七時四十五分東京驛御出發鎌倉江の島方面に御出張相成たり（東京特電）

國勢院と職員

國勢院官制案は樞密院本會議を通過すべき筈なるが總裁は橫田千之助氏任命され法政局長官は橫田氏兼任となるべく同院第一部長は現內閣統計局長牛塚虎太郎氏、第二部長には現商務省參事官移原象一郎氏、他參與には外務次官高橋內閣書記官長任命さるべし（東京特電）

法務局長任命

十九日の閣議にて朝鮮總督府法務局長は既報の通り橫田五郎氏就任に決し二十日發表あるべし（東京特電）

故寺內伯銅像

田中陸相、後藤男等發起の故寺內伯の銅像は約十五萬圓にて陸軍省附近に建設する由（東京特電）

東京米の解禁

東京米輸出解禁の報到著したり（東京特電）

物價騰落概況

朝鮮銀行調査

十一月中に於ける京城重要商品の騰落に就ては夕刊に所報せしが物價騰落の概況は左の如し

▲騰貴の分

▲米　農家資力の充實旱害見越に依る一般先高豫想並に之に伴ふ產地極度の賣惜廻送減少に依る市場在荷の稀薄其他內地米價の強氣配等の影響は更に我なる一般物價の高騰に促されて市況益々強硬を示し相場前月に比し玄米三圓方精白二圓三四十錢方の騰貴を示せり

▲大豆　銀高に伴ふ滿洲品の騰貴及內地移入稅の撤廢影響其他本年不作見の先高構へ等は其出廻り澁と相俟つて市況手堅く相場前月に比し龍山もの二圓八十錢方の高値を呼べり

▲麥粉　米高と相俟つて內地氣配は月初來著しく高調を持したる及滿洲粉亦銀高關係にて氣丈を示せること一は新規入品の値少なる折柄市場の上騰を來し前月に比すれば廿方錢方の高唱なり

▲精糖　前月來新規約定手控の結果は市中在品の稀薄を訴へ加ふるに海外糖況の好勢及湾糖の減收說等を入れ且つ目先年末需要期接近等の關係上相場擡頭し前月に比すれば一圓十錢內外の高値を唱へたり

▲醬油　原料容器工賃高等に依る元地値上の爲本月五日より大樽一挺四圓五十錢小樽一圓三十錢の値上を實行し前月に比すれば平均相場に於て龜甲萬印小樽二圓高を示せり

▲清酒　元地相場の高騰影響を受けて前月來屢次の値上を實行せし本品も亦本月二十日より大樽一挺に付十二圓方の値上を爲したるが高値仕入商贓の爲作荷一般澁の模樣なると眼先年末需要期を控へ居る丈け氣配良好にして相場前月に比すれば平均額に於て十圓方の騰貴を爲せり

▲綿絲布　內地三品市場の活躍に連れ當地商界も亦一時活況を呈せしが月央頃より綿絲布輸出制限實施及び綿絲布輸入稅廢止說等の軟材料を入ると共に一般金融緊縮に氣配を挫かれ爾來氣迷裡にありしが季節柄相應の荷動きあり斯て當月相場を前月に比すれば綿絲十六手三十圓方三A粟粒布六十五圓方の高値を呼べり

▲低落の分

▲明太魚　漁獲期に入りたると農繁期の關係上賣行捗々しからざる爲市況鈍狀を呈し相場前月に比せば三圓方の低落を來せり

▲食鹽　支那鹽の輸入好調地鹽生荷の潤澤官鹽賣價の値下等相俟つて市況弱含を示し相場幾分の下落を爲せり

▲木炭　出廻の良好在荷の潤澤素人筋の處分賣等に相場低落前月に比すれば十錢方の下位を唱へたり

▲牛皮　內地方面より註文稍澁りたると地方よりの出廻好況を呈し加ふるに目先出廻盛期を控へ居ることなれば商況弱合を呈し相場各品を通じ四圓方下落を見たり

獨逸の將來（十一）

國際貿易上の四國（二）

在倫敦本社特約員　上田碩三

英國商務卿オークランド、ゲデス卿は十月十日アルドウイッチ俱樂部の午餐會席上、國際貿易に於ける英國の地位に關し近頃最も興味ある演說をなせり、卿の意見は英國商業の將來に關し全然樂觀にして、今日動もすれば米、日、獨の商業的活動が英國のそれを壓迫せんとするにあらずやとの一般財界の空氣を一掃したるやの觀あり、固より卿の意見の全部の正鵠を得たりや否やに就ては必ずしも直に之を肯定し能はずとするも、少くとも國際貿易の將來に關し一種のヒントを與へたることは否むべからず若し夫れ

日本の商業　に對する其觀測に至つては蓋し頂門の一針にして顧みて吾人の努力すべき所を明かにせるものと信ず卿は曰く、「吾人の周到なる調査の結果によれば英國商業に對する機會は今日程大なるはなし、恐らく將來に於ても斯る大機會は再び到來することなかるべし今や世界何れの國を見るも皆物資缺乏の狀態にあり、而して若し吾人にして茲に着目すれば彼等の要求する物資中一として吾人の供給し得ざるものなし、而して吾人の競爭者として

獨逸は如何　休戰以來殆ど每日、英國商業家乃至工業家にして我が商務局を訪問する者は皆戰後獨逸の商業が英國の市場を奪はんとするなきやを憂へり、而かも獨逸の各部に對する吾人の完全なる調査を以てすればそは全然杞憂のみ、蓋し獨逸の工業は今や明かに世界の工業國たるの地位を失へり、來るべき數月間に於て其の恢復は困難なるべく數年亦然らん、今日獨逸の工場は恐く其の全部若くは一部を閉鎖せり、其の原料は各方面に於て缺乏を告げたり、加ふるに勞働者は獨逸新聞の報道に反し、事實殆ど皆其の業に從はず、彼等は

失望と落膽　し而して不安の狀態にあり更に生產費の增大に至つては今日普通吾人の了解するよりも遙に大なるもあり、過日或る英國實業家は余に質すに獨逸玩具の侵入に對する防止策如何を以てせるものあり我が商務局は若し獨逸玩具の消費者にして輸入さるゝあらば直ちに之れを禁止すべく待ち構へたるも爾來今日に至るまでも獨逸玩具の英國に輸入せられたるもの、恐く勿れ之れを金額にして僅に七磅のみ、而して此の玩具は個々獨逸玩具製造業の爲すなきを證明するため我が商務局自ら之を輸入せるものなりき

惟ふに多く　の英國人は戰前に於ける獨逸の觀念より脫して、今は其の影に驚き、容易に獨逸の現狀を信ぜんとせず、而も戰前の獨逸は明かに倒れたり之れを英國の利害より打算して獨逸の商工業が今少しく彈力ありて發展をなさんとは寧ろ吾人の希望する處なり、何となれば獨逸は吾人に取りて一大市場なり若し彼にして富を作ることを得ざれば彼は吾人の顧客たることを得ざればなり、目下獨逸に於ける僅なる商品の

蓄積あるは　事實なり之等は輸入せられ得べきも、其量に至つては僅少なることゝ正に渦中の一刹那にして獨逸が其の國民生活を整ふる爲め是非とも之を外國に仰がざるを得ざる原料品や食糧に其他必要の輸入に對する勘定書に對照すれば燒石上の水の一滴にも價せず、之れを要するに獨逸商業の活動は戰前に於ける獨逸の影のみ、吾人をして影に怖れしむる勿れ

法務局長を辭するに臨みて

高等法院檢事長兼總督府法務局長　國分三亥氏談

總督府法務局長國分三亥氏は今回其の職を辭し高等法院檢事長專任となり後任は現橫濱地方裁判所長橫田五郎氏に內定近く任命發表を見るべし然るに今回の法務局長更迭を以て早くも司法部內に何等かの變動を與へらるゝ前提なりとし、在る者は事情詳かならざるも、部內に動搖を來せる向あるやに傳へられつゝあるが國分氏は法務局長辭任の顛末に就き次の如く語れり

「司法檢察の長に在る者が司法行政の長を兼ぬると云ふ事は諸外國の植民地等に於ても其例の多い事であつて又斯くする事が

實際の事務上　に便利が多い事は事實で即ち予が高等法院長の職にあり乍ら今日迄總督府法務局長の職務を執つて來た如きであつて何等實際の事務上に支障は無い譯である然るに一面又之れを考へて見ると斯かる兼攝は司法上權力偏重の嫌ひがあつて考へ方に依つては司法權の獨立に陰影を投ずるの結果を惹き起しはせぬかとの疑ひを挾まれないものでもないのである余としては此點に就ては深く注意を拂ひ事務上に於て行政檢察の兩方面に對しては嚴然區別し來つた事は勿論であるが少くも世人をして左樣な疑ひを抱かしめる事があつては嚴正なるべき司法上決して

當を得た措置　と云ふ事は出來難いのである之れ余が辭任の動機としてはここに慮る事無論であるのみならず顧つて自己の四周を顧みるに菲才よく司法行政の任に堪へる者でなく今日迄其の職を汚した事は甚だ忸怩たるものがあり又一人にて司法部最高の職を兼ぬると云ふ事は新進有爲の人材に對し其進路を壅塞するものであつて後進の進路を塞ぐ結果となり昨年末司法部長官辭任を希望して已まなかつたのであるが種々事務の都合上上司の容認を得るに至らなかつたのは遺憾とする處である然るに今夏官制改正の事あり

絕好の機會と　信じ辭任したいと考へたが其筋の容認を得ず法務局長として留任する事になつたのであるが行政の整理[illegible]たる同一人が長年月に亘つて同一の職にあるよりは新人に依つて事務を革新する事が日進月歩の時勢に順應する政治の要諦でなくてはならぬと考へ新總督新政務總監の下に總務の責任を挨ち再び法務局長辭任を希望し今回漸く容れられて年來の希望を遂ぐる事が出來た次第で其間何等伏在した經緯無く所謂圓滿辭職とも云ふ可きものであるのである顧みれば大正二年倉富勇三郎氏の後を襲ひ司法部長官に任ぜられて

以來滿六箇年　其間曠職の誹は免れ難いのであるが余が在職中多年の懸案であつた判檢事並に典獄の增員、新に典獄補の制度採用、監獄擴張等は愈々來年度豫算に之に要する經費の計上を見るに至り曙光を認め得た事は欣快とする處である」

京城現物市場

種々なる制限

釘本藤次郎氏等の出願に係る京城現物市場は其後總督府に於て審議中なりしが總督府の態度決定せるを以て牛田商工課長は過日前發起人を總督府に招致し總督府の方針を指示し其の制限の範圍に於て會社が營業する事を得ば許可すべき旨內達したるを以て發起人等は種々協議研究を重ねて回答すべき事となれり而して總督府の指示せる制限の要點は會社は絕對に先物取引を行はざる事先物取引を行はずとせば出願の資本金二百萬圓は多きに失するを以て之が半額即ち百萬圓に減額する事の二點にて會社に取りては之が爲め殆ど存立の意義を半減せらるゝ形となり何か血路を見出すべく發起人等は斡旋に努めつゝあり

仁川期米納會

仁川米豆取引所の十二月限は二十日前場を以て納會とし一月限二月限は來る二十六日の前場を納會とすべしと

回數乘車券値上

朝鐵線に於ては明年一月十五日より賃金改正と同時に回數乘車券賃金を左の通り改正すべしと

釜山草梁（二等二圓三等一圓）釜山釜山鎭間（三等一圓）釜山龜浦間（三等六圓）大邱慶山間（三等五圓）大邱倭館間（三等八圓）大邱荒木間（三等十一圓）龍山南大門間（三等一圓）龍山永登浦間（三等一圓）南大門鷺梁津間（三等二圓）南大門永登浦間（二等五圓三等三圓）南大門水原間（三等十三圓）南大門若くは仁川間（二等二十一圓三等十二圓）仁川永登浦間（三等九圓）平壤永登浦間（三等十七圓）平壤鎭南浦間（二等二十八圓三等十五圓）平壤寺洞間（三等三圓）郡山裡里間（三等七圓）

商況稍鈍重

歲末切迫に伴ない一般商狀は活況を呈すべきを當とするも銀行金融は多少緩和の傾向あれど大體に於て緊縮を續け居れるにつき取引狀態鈍重を呈しつゝあり目先金融次第ならむも年末商事に餘日なきを以て此の狀態を續くるならんと觀測せらる

全道養蠶狀況

近年內地人にして朝鮮に於ける養蠶の有利なるを認めこれが經營を企圖する者頗る增加し其の成績亦概して良好なり今本年春期の養蠶狀況をみるに戶數一千七百九十四戶桑園反別一千三百二十一町餘掃立枚數新品種四千八百七十枚內地種五千三百三十八枚合計一萬二百八枚收繭額新品種一千六百八十一石內地種一千五百二十三石合計三千二百四石（一戶當り約一石八斗）にして其價額は三十萬四百四十五圓（一戶當り約百七十圓）を算すこれを道別に養蠶戶數掃立枚數及收繭額等に就て見れば最も多きは慶尙南道にして慶北全南京畿順次これに次ぎ最も少きは咸北とす

東鐵値上率廢止

東淸鐵道に於ては今回其地方的値上率は總て之を廢止して戰前の基本賃率に復舊し金貨留建を以て賃金を計算徵收することゝなりたるが滿鐵に於ては日滿聯絡運輸に之を適用する事とし旅客手荷物運賃表中從來の留貨建を以て表示したる東淸線の收得額に對する値上率は總て之を廢止し金百留を百五圓の率に依りて之を圓貨に換算徵收することに改め又同貨物運賃及び附帶料金も同樣金貨留建基本賃率に復舊し孰れも本月十五日より實施せり

安東滯貨多し

安東驛には目下貨物の停滯多く且年末年始に於ける朝鮮支那稅關の休暇も間近にして繼送幾分遲延すべきを以て朝鮮線にては二十日より當分の內滿洲線行き大貨物は荷主に於て遲延承諾のものに限り受託をなすべしと

總監歸任延期

東京滯在中なる水野政務總監は二十日朝同地發廿二日頃歸任の豫定なりしが最近情報に依れば氏は兩三日前來感冒の氣味にて醫師より暖地に轉療を勸告され居り隨つて朝鮮歸任は更に遲延すべしとなり尤も隨行守屋秘書官は一兩日中に先發歸任すべし

松永課長發期

松永外事課長は東京出張を命ぜられ二十五日頃出發同地にて越年すべし

○本岡理事官昇級　大分縣理事官本岡榮次郎氏に對し十八日附を以て一級俸を賜ふ旨の發令ありたり

○三成社設立許可　金甫璐氏外二名よりの出願に係る合名會社三成社設立の件は十二月十六日附許可ありたり同社は本店を成興郡に置き資本金五萬圓を以て內外國物產貿易其他の業務を營むものなりと

府內林野查定

京城府にては十九日より明年一月十七日迄の間府內林野の查定を行ひ林野調查書及び林野圖は右期間內府廳に於て一般に縱覽せしむべしと

馬鈴薯種子買付

東拓にては中部以西旱害地の小作人に馬鈴薯の栽培を獎勵する事となり矢野參事等を種子買附のため長崎方面に出張せしめたるが買附量は相當多額なりと

四學校認可

左記四學校は孰れも當該郡守より出願中の處十二月十五日附認可の指令ありたり

▲忠淸北道鎭川郡長楊公立學校　▲同道堤川郡平洞公立普通學校　▲同道同郡寒水面黃江公立普通學校　▲黃海道海州郡翠野公立普通學校

建築協會報告

朝鮮土木建築協會にては十九日午後六時より朝鮮ホテルに於て京城の主なる新聞通信記者を招待し過般東京に於て開催せる全國土木建築業者聯合大會に出席せる協會副會頭田中半四郎氏主事井上知道氏より聯合大會に於ける決議に係る土木建築業者に對する被選擧權の取得、營業稅の改廢、會計法の改正の三項中會計法の改正には朝鮮土木建築業者として深甚の關係ある旨の報告あり午後九時散會せり

○熊谷營業部長歸東　朝鮮公論創立以來營業部長として在勤貢獻せし熊谷德次郎氏は這回一身上及健康上の都合に依り退社歸東することゝなり來る二十五六日頃一家を纏め出發す可し

人事消息

▲佐々木龍山鐵道病院長　十九日元山に往診

▲片岡文理氏（全北第一部長）　十九日夜入城[illegible]へ

鳥瞰錄

龍山の一部では獻酬廢止同盟會が組織され絕對に獻酬廢止の實施に努めてゐる▲流行性感冒猖獗の折柄京城でも此の際獻酬廢止同盟會の組織を切望する▲單に流行性感冒の傳染を防ぐ許りでなく肺結核梅毒癩病等の病毒を防ぐ上に於ても效果がある▲それが爲め盃洗があるではないかと云ふ者は未だ一を知つて十を知らざるもの凡そ盃洗程不潔なものはない洗はれた猪口の數だけ汚れて病菌が潜んでゐる▲一々熱湯で洗はなければ眞の消毒は受けぬ其弊を避ける爲には獻酬廢止が簡單明瞭である▲殊に昨今のやうに酒が騰貴してゐる折柄料理屋で飲む酒の半ばは盃洗に捨られるのだから此の點に於ても獻酬廢止には無駄がない▲一部の人士は日本の宴會に獻酬を廢すると殺風景で情味が無いと云ふものがあるが獻酬はせずともお互に乾杯すれば夫で好い譯だ▲贊成の人は手を上げてちやない直ぐ實行を切望する

造船界新記錄

數千噸以上の大型船の本年中に[illegible]上にも多少の支障を來し[illegible]米國は今や造船業に熱中し居る[illegible]

大阪株式（至急電報）

[illegible]

神戸期米特電

[illegible]

東京期米特電

十九日後場 [illegible]

仁川期米

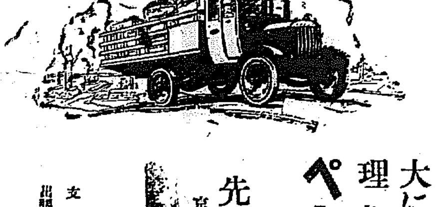
四七、〇〇 [illegible]

經濟雜誌　十二月號

紡績株相場の過去及將來
□增資したる加工棉業の成績
□米商果して增資を決行すべきか
□東武鐵道依然良好なるや
□東京市街自動車の下期と前途
□帝國身延鐵道の下期と前途
□平和事業としての南洋諸礦
□比米脂膜及ボルネオ礦膜の內容
歐洲開戰以來世界三大首府物價對照圖
物價は今後も騰貴すべし
□萬歲生命と日淸生命比較
□京都電鐵の下期と其前途
□豬苗代水力の內容と增資問題
□利根川電化の內容と將來
□日本鋼管の前途と其將來
□日本製鋼の下期及前途
□橫濱魚油は果して好望なるや
株式投資法
△相場市況十二ヶ月表
△株式現物利廻表
△利殖實例と相談部
△端數株の賣買
△英米株式市場
最近の花形株
株式特報
利殖研究社發行

十二月二十一日より
御進物用ニ最適當ナル　特價均一品　提供仕候
最新柄モス友仙均一廉賣
御便利ナル　商品券　調進仕候
京城　丸一吳服店

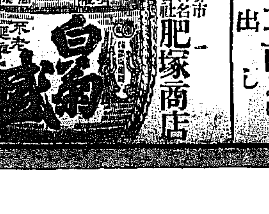
十二月壹日より卅一日迄例年の通り
▼▼歲末割引大賣出し▲▲
壹等四割より六等七步引まで
時計・眼鏡・指輪・貴金屬
地方御注文に對しては割引の平均を取り全部一割引
但し純金製品は全部三步引
定價表進星
京城本町一丁目郵便局橫　電話壹壹七番　振替京城三四六番
中村眼鏡店



大に期待せられたる理想的の運搬車
ページ貨物車
新荷續々到着
先即制人第一の使用者は第一の成功者也
本社　東京　內外興業株式會社自動車部
京城長谷川町一一六
支社　大阪堂島中一丁目　神戸北長狹通四丁目　門司東本町一丁目
出張所　京城長谷川町一一六　大連大山通十一

旭町深堀肉店の
大廉賣
店員の費用を節約して現金大安賣
壹等品　肉ロース　上肉　中肉　並肉　かしわ　豚肉
貳等品　肉ロース　ロース　上肉
右本月十二日より賣出し

清良醇酒
京城本町一丁目　電話一九番
特約販賣店　佐藤牧商店



大阪府堺市
醸造元　合名會社　肥塚商店

繩叺卸商
如何なる大注文も今間に合ます
大邱府大和町　東屋商會

山口榮藏儀
豫而病氣の處藥石効なく十八日午後九時死去仕候間此段生前辱知諸彥へ謹告候也
追而遺骨は廿日午前十時南大門驛發鹿兒島市平野町百十八番地に歸鄕の上執行可仕候
大正八年十二月十九日
兒　山口德太郎
友人總代　荒井憲

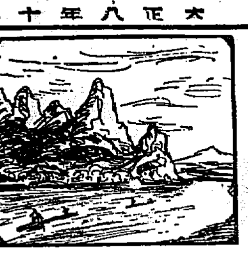
國境横斷旅行（七八）

筏上の八日間

森林鐵道の最終點 厚州古邑の村に入る 人家三四十の一寒村

零下六度の寒天に水中で素裸の支那人が筏の離礁

厚昌邑にて　特派員　伊藤韓堂



森林鐵道線が 長津から分岐して新社洞口を經て鴨緑江に出づる終點である。土地の人は鐵道開通の日の一日も早からむことを希望して居るので誰に遭つても『汽車は何時から開通するでせうか』『何か京城でお聞きになりませんでしたか』と鐵道のことを質問する。國境の江岸中でも最も僻地に偏在した此地方の人達は金儲けこいふことよりも、如何にして今日此の不便を輕減され得べきかこいふことにひたすら頭を痛めて居るのである。

入江は鏡の如 今日は昨日の快晴に打つて變つた寒さで河岸の礦はカチ〳〵に凍結して水の流れぬ入江は鏡の如くに凍つてをる　肌を刺すやうな朔風を受けながら筏上に朝食を了つて下行して來るこ松田洞の附近に當つて一艘の支那筏が暗礁に乗り上げて六七名の支那人が素裸になつてエイヤ、〳〵こ木材を揺ぎ下して居る。只さへ寒い零下六度の此寒天に何ほ商賣こはいひながら氣の毒なことだこ其の暗礁の傍を甘く外し下つて來るこ水中の支那人共が羨ましさうに眺めてをる彼等は座礁してから既に四日目で

四日間水中に 浸つて居るのであるさうな。十二道溝附近まで來るこ河幅も多少廣うなつて確かこしたこごは分らないが七八十間もありさうだ併し風は益々烈しうなつて筏の速力は陸の道を歩く人達よりも遙に遲く筏上の寒氣は更に加はつて寒暖計は零下六度より何うしても昇上せぬ。午後四時厚州古邑の上手一里の處まで來るこ筏は見事暗礁に乗り上げて筏の一部は高く宙に浮く

筏夫一同氣狂 のやうになつて離脱に掛つたが風は強く寒は烈しく手は凍つて作業はなか〳〵捗取らぬ終に日が暮れたので上陸して小さな山一つ越ゆ何處か人家はないかこ捜し廻るこ西南に當つて小石を積んだ壁の跡のものがあり其の上に巨大な楊柳の茂みが見ゆる城門の跡らしい所を抜くるこ此處は意外にも厚州古邑の村であつた。もこ此地方は厚州郡（今は厚昌郡）こ云ふ邑があり其の郡衙所在地であつたが六七十年前に移せられたので今はホンの

江岸の一寒村 こ化して了つたが近年長津郡厚昌郡の木材が厚州川の流筏に操つて流下されるので朝鮮製紙や營林廠が派出員を駐在せしめて居るし筏夫の宿泊地に成つて居るので内地人旅人宿が三軒あり鮮人の料理店が一軒あつて鮮人娼妓五六名居る外に内地人雜貨店も一軒あつて相當に繁昌して居る。官廳こしては守備隊、憲兵分遣所等があり郵便所も隔日に集配されてをる此の地は

金谷府尹葬儀

風寒むき十九日の午後 青年會館にて執行さる

風寒き十九日午後三時から鍾路二丁目青年會館に於て前京城府尹金谷充氏の葬儀はいこ厳粛に盛大に行はれた

氏の長逝を惜む府民の主なるものは定刻前から續々會場に詰掛けて階上階下はフロック紋付の人々で埋められ總督代理伊藤秘書官、軍司令官代理古家副官、渡邊高等法院長、松永外事課長、工藤道知事、芳賀醫院長、大塚局長等を始め學校組合議員、府協議會員及内鮮民間有志等二千餘名に達し佛蘭西、伊太利其他の

領事の顔さへ見ゑて居つた。各所から贈られた花環こ共に故人の靈柩が運ばれ司令者松木雅太郎氏が起つて式を執行する旨を宣れば哀しき奏樂の響きに伴れて外人有志の讃美歌合唱され秋月牧師の聖書朗讀、中牧師の祈禱・丹羽清次郎氏の履歴朗讀、古木牧師の説教があり祈禱を了れば

馬山府民代表、京城府尹、京畿道知事其他の弔詞を陳べ未亡人妾子同令息鐵郎氏等の告別があるこ其處此處に歔欷の聲が起る。四時半全く式を終つて靈柩は遺族や近親の人等に護られ阿峴里の火葬場に送られた

（弔詞）

大正八年十二月十九日故朝鮮總督府府尹正五位勳四等金谷充氏の葬を送る嗚呼悲しい哉君人こ爲り淳厚温實、自ら持すること格勤端正、下を率ゐるこご公平誠實、洵に君子の風あり明治四十五年四月咸鏡南道内務部長より來りて我が城府政務の任に就かる・や當時併合後未だ年所を經ず内外の庶政雑然多端なるの間に處して公に奉ずるの至誠を忘れて自ら夙夜勵精力めて倦まず府尹室に下僚をして個々君を府尹室に見る毎に自ら勵まされて努力の新に加はるものあるを覺ゆるに至らしむ感化の至大なりこいふべし。爾來京城府の發展こ共に諸般の事務も亦隨つて整頓し、今や半島の首都たる大都市こしての面目こ實質こを具備するに至れり是本より上司の施爲に出で更に府民の共力に俟つ所ありこ雖も故府尹より是を見れば十年間渾身の心血を傾注せる成果こ云ふを得べし不肖茲に君の葬儀に臨み一々指點して其功績を頌するを要せざるべし今や春川本年半島の政務更に多忙を重ぬる者あり我京城府の新に府尹の力に資せむこする者あり…然るに君は是の際に故ありて京城を去りて任に馬山に就かむとするに方り遽然易簀の悲痛事に會ふ。哀悼の念措く能はず…謹んで哀悼の情旨はむこ欲して聲涙共に

金谷府尹の葬儀

（右）府尹邸出棺（左）哀み更に新なる未亡人

その他の記事

蜂須賀侯邸出火 邸宅七棟を燒く

十九日午前二時東京芝三田綱町なる蜂須賀侯邸の物置より出火侍僕居宅其他七棟を灰燼に歸し同四時鎭火せり原因其の他調査中なり（東京特電）

電車從業員紛擾納まる

要求は半容れらる

京城府尹 齋藤禮三

下る嗚呼人生叫すこからず、君が積年努力の跡は永く忘るべからざるものあり吾等は君が齋進の轍に倣ひ聊か以て酬ゆる所あらむここを期す。在天の靈冀くば饗けよ　大正八年十二月十九日

五箇條の要求を提げて過般來紛糾しつゝあつた東京電車從業員の騷擾は解決し（東京特電）

斷指決死隊の跡始末

首魁黄は原判決に不服で控訴を申出づ

咸興地方法院で審理

斷指決死隊こ稱する不逞鮮人の一團が掃蕩されたのは十一月初旬の本紙で詳報したが該事件は過般來咸興地方法院で審理を終つた此の斷指決死隊の首魁は本籍安北道鐵山郡古城面住所不定職業無職黄龍起（三）にて其部下こして本籍京畿道京城東小門内當時支那間島天寶山居住無職夫金元（三）本籍忠清北道堤川郡白雲面當時支那間島二道溝無職崔佑（二）の二名あり此等不逞漢は四月初旬より斷指決死隊を組織し

國境方面 に於て朝鮮獨立を名こして國境方面の良民を脅かし資金を強要して資金を集め一方在満在露の鮮人等こ聯絡して間島地方の安寧を紊しつゝあつたが遂に逮捕され咸興地方法院で裁判の結果黄は懲役五年の言渡しあり他も夫々處刑されたが黄のみは不服で法院へ控訴を申し立て一件書類は京城覆審法院へ廻附されたので近く公判に附せらるべしこ

大同江の結氷 昨年より七日早し

平壤附近に於ける大同江は本月十五日結氷せし旨同地測候所より報告ありたるが之を昨年に比すれば七日平年より二日程も早し

電熱療法の特色

副作用なくして偉効あり

エックス光線にも應用が出來る

然も電流の消耗量が尠い

本社代理部で販賣に努めて居る簡易電熱療法機ケーエス式Xの發賣を開始したが大阪の最新式治療器ＫＳ式Ｘ線及びアラ、デアテルミーに就て此製作を完成した姉尾工業所技師長成田武之助氏は語る『デアテルミーは高周波電流を利用した者で此電流は今から

三十年前 米國の電氣技師ニコラステスラ氏の發見に係り俗にテスラ電流こ稱へ、普通電流に相る交流電氣の周波數に五六十乃至百に反して此電流數は實に百萬を越へて居ます伊太利のマルコニー氏は之を利用して無線電信を作り最近には無線電話も出來たが原理は皆一つです。之を醫治に應用して偉効を認めたのは佛國が最初で我國では明治四十三年

三浦博士 が持ち歸りました、其後歐州戰亂の爲め輸入杜絕したのを遺憾こし大正四年姉尾工業所が研究に着手し幾多の改良苦心の結果今日では高周波、低周波を一時に混用する事を得、外國品に卓越した品を作るに至つたのです。之を使用して博士は外科に應用し東京齒科醫學校では歯科治療に、昨年四月今

效果を認 めました。ＫＳ式デアテルミーは高周波の電流を全身又は身體の一部に通じ電流が其組織內を通ずる際に生ずる温熱を利用したもので之を人體に通じるこ身體の異部を透熱し皮膚の新陳代謝を助け血液の循環を能くし勢力を旺盛たらしめます、一層の高熱になるこ黴菌さへ撲滅し得ます。化學的療法も大分發達して來て居ますが藥物の多くは

僅に病氣 の昂進を喰ひ止るだけで血液を掃ひ恢復を待つ結果飲食物に注意の必要があります。注射或はラヂューム療法の如きも亦副作用を起すおそれがあるがＫＳ式のデアテルミーやレントゲンには其心配はありません。本機の特色こしては高周波、低周波（感電）に流の三種を同一の電極から同時に且任意に採り各電流の

強度を變 じて人體に、何等特有の構造を有さぬ普通の電極から流入せしめ得るにあります。尚も大切な火花間隙は

火花放電 で直徑二十仙二十仙以上のＸ光線用コイルも非常に簡單で硬度ウエネルト七度以上の球管を發光して胸部を充分に透視し得ます而して電流消耗量は極僅で普通百ボルトの電燈線から源を求めて充分です云々』

姉尾工業所　成田技師長

平元線豫算問題

平壤元山兩市期成同盟運動

平元鐵道豫算は明年度豫算に計上し居らざるを探知せる平壤元山兩市民は十九日を期し期成同盟委員會を開催し善後策に就き凝議する筈なるが協議の結果は上京委員をも派し熱烈なる運動を試みる筈なり（元山特電）

公設市場開かる

明治町は昨日から

鍾路は廿二日から

京城府の公設市場は着々進捗し明治町市場は既に竣成し昨日山に野菜類なごはスッカリ店を飾つたが肉屋のやうな特殊な店舗を要するものは幾分か遲れる

鍾路堅志洞の方は廿二日からで兩方ども別に開場式なごは擧行されないこか。

豫防液

惡性感冒

軍隊で初て接種

效果は判らぬ

探究の結果 ファイフエル氏インフルエンザー菌こいふ説こフレンケル氏肺炎双球菌こいふ説があつた昨年以來發生した流行性感冒患者の痰を檢査するこごの患者にもフレンケル氏肺炎双球菌が發見された勿論此菌は健康の人の口腔内によく在るものだから必ずしも是に依り今回の流行性感冒の病源こは云へぬが兎に角兩菌の

混合傳染か も知れぬ夫で陸軍ではインフルエンザー菌こ多數多形の肺炎菌を交ぜた混合ワクチンを使用してゐる次第であるこの菌から來たにしろ效果が無ければならぬ理屈であるる注射は二回を限り第一回は零コンマの五第二回は七日若くは八日目に一コンマ五を注射してる本日までの結果に依るこ

反應は僅に 腰痛を覺ゆる位で熱の出た者或は著しき反應を認めた者は無いワクチンの注射は始めてであるから効果に就ては十分受合ふ事は出來ぬが軍隊の今回の實施で効果如何を知るに難くはあるまい云々

誰にも出來る貯金

殖産銀行の貯蓄預金は僅かな御金でも十錢以上なら喜んで懇切鄭重に御取扱ひいたします

少年掏兒 住所不定金蘇男（十七）は本月一日午後四時頃本町一丁目喜樂館活動寫眞見物中内地人某より二十七圓を掏取り三日午後三時本町署に逮捕さる

各道知事へ

流感豫防に關し

通牒を發す

惡性感冒益々猖獗を極めんこし京城の如き日に百二十餘名の死亡者を出し其慘状殆ご言語に絶する處ありたるが總督府にては之が豫防策に就き數次會議を開催せる結果十九日各道知事に對し豫防に關する通牒を發せり

娼妓病院合併

貸座敷組合反對す

京城府内の娼妓病院は内地人側に新町娼妓病院朝鮮人側は水標町に娼妓病院あるのみなるが新町の鮮人娼妓は態々水標町娼妓病院迄行かねばならず其不便少からざるより當局にては兩病院を新町娼妓病院に合併すべき意向なりしに新町貸座敷組合連は協議の結果新町は今後倘貸座敷擴張の筈にて現今にてさへ狭隘なるに兩病院合併されては益々狭隘を感ずべし但新町娼妓病院の地を貸與すべければ此處に移轉する様取計られたしこ其筋に合併反對説を持ち出したりこ

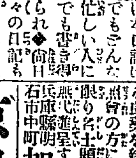
朝鮮擊劍納會 軍司令部にては二十七日午後一時より軍構內道場に於て大正八年度御用納の後將校以下全部出場擊劍大會を催すべく川場者は何れも勇躍し其日の來るを待ち居れり擊劍大會終了後立食の宴を開き忘年會を催す筈

○秋山本社司事服喪 本社司秋山編輯部長嚴父忠助氏は長らく病氣の處終に十八日午前四時鐵津寓屋の旅寓地に於て永眠す享年七十二歳

毛布 暴落 買特
本毛製特別大判 金三圓廿五錢（茶、鼠カーキ色）
軍隊用こ亞弗利加輸出の爲に馬鹿高でとても買付けられる毛布も休戰以來の大々的下落は遂に破産者續出の悲慘を來し是等を救助すべく今日迄の持越品一手に引受何らゆる物の高い此の際に營利的なればこそ主義品新製品の代金にて急賣す（優良無比新旅行家は勿論常團代用と）して誰れでも無くてならぬ必要品ハガキで申込次第受付順に小包郵便で御全宅迄送付す代金は其節御支拂下されたし尚御買入の方は御知巳に御吹聽を乞ふ
東京市…毛織物商店

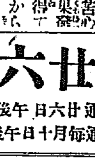
急告〳〵急告
▲附録として ◆知人名簿 ◆逆見早見 ◆諸國書式 ◆圖書目録 ◆商家表 ◆家族統計 ◆其他必要付録一覽表 其他便利經濟を主こせり
特價（並製一圓五十錢）▲四六判總布製紙質極上
入用の方は直に御申込みの事品切れぬ内に新聞名記入前金にて申込れば送料十錢にても送る
振替東京… 東京市… 有致社

永代日記
▲頗る便利で經濟的な
▲思ひ付いた其日から書けて十年でも廿年でも書ける
◇新時代の日記（附録記入式）
凡な定り切つた事を書いたのでは何等の記録にも參考にもならない本日記は事件や感想の起つた時隨意に年月日を書入れて記入し得る頗る便利經濟的に考案せられてある故に本日記はごんな忙しい人でもごんな筆不精の人でも書き得られる◆何年でも書ける◆十年でも一生の日記でも書ける仕組にして思ひ付いた日からの日記も書ければ過去の日記も書き得るから本日記は自己の歴史こも亦重要記録こもなりて永久に保存出來得られる必要缺くべからざる日記である



最新刊
▲地方本定價送にて特に送料不要
▲大正九年度日記全部荷揃定價表進呈
▲陸軍少將 三成 思想問題こ教育 定價 二圓七十五錢
▲伊藤 富 定價 二圓七十五錢
▲栗原古城著 神人と魔人 定價 二圓七十五錢
▲芦川忠雄著 長沼賢海著 國民思想と國史 定價二圓四十三錢
▲水島爾保布著 殺人鬼 定價 一圓三十錢
▲朝鳥驛 加藤 侵入者 定價二圓五十三錢
▲和泉良之助著 柳東の髮局 定價一圓二十錢
午 木 各地共進商品卷、萬年筆及附屬品かるた、トランプ、お伽噺繪本、豆本、組合せ文具、美術人形、クリスマスマイブック景品附
大阪屋號 東京… 京城…

中風病
余が家は祖父及び父と母の三人ども同病にて困難したる遺傳系にして其悲しき實驗より苦心の結果明石の山中にて見し得た名藥を有す國家の爲めに蔭錄された名藥にて良藥を新聞名記入ハガキにて御申込の方に限り名士題字の完全治療法書を無代進呈す
兵庫縣明石市中町 加古忠兵衛

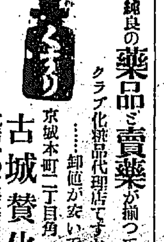


京日案内
普通 一回前金七十錢 番外 一回前金一圓（但名刺付二十錢増）
▲申込後申途掲載中止は料金不返 ▲六回以上の申込は特に割引の事
▲古本熱心高價買入 ◆是非御試買を乞ふ ◆電話三一九五番 ▲御報參上 ▲本町二丁目 群書堂
▲乳母入用 至急 京城府日の出町 日之出小學校前 杉野藥器店（電話三二〇五番）
電話格安讓ル 電二八三五番へ御照會 新町 大谷
▲女中入用 ◆多少料理の心得ある者 給料二十圓を給す 家族四名 希望の方は電話三一四四番へ
▲轉居 京城府若草町四〇 田中半四郎（電話二四一二番）
本場 大島紬着荷 自家工場特製品珍柄種々市價より確に三割安價 京城本町三電話二四九三 大和館内 松元
醫師一名 代診一名 藥局生二名 看護婦及見習若干名募集す 希望者は至急來談ありたし 姓名 仁川支局
◆馬蹄釘 定價表及見本は申込次第進呈可仕候 氷上鐵及磁滴 京城岡崎町十六番地 宮本商店
◉求貸家（姓名在社）○○○ 事務所向 建築 所及大小不問 家賃面談之上
門松用ノ松 並松丸太 龍山總督府印刷所前 振替京城三四八番 電話九五〇番 竹村材店
▲不動產 管理及賣買、金融一般信託 京城黄金町三 電話九八九番 犬島商會 不動產信託部
毛皮なめし並に仕立 鳥獸剝製標本調製鳥類手羽買入 京城本町二 毛皮鳥毛皮商 電話長二〇六五番 楠商店
古ミシン高價買入 電話又ハガキ御一報次第參上 京城鍾路二ノ二七 電話二三三八番 楠商店
電話買入 並電話担保高價低利取扱 御報次第早速參上御相談可申候 京城本町一ノ四八 電話三〇弐番內 小出
◉ほねつぎ（くじき打ち身）一切の治療御依頼に應ず 明治町 柔術道場
柳行李革鞄專門 タジマヤ 京城本町三丁目 長電話二四八二 但馬屋
▲帳場人用 年齡四十歲以上 本人來談ありたし 京城新町 住込希望 電參一六五 君の江樓

眼科專門 京城明治町東拓橫（電話一〇四四番）入院設備 江頭眼科醫院 日曜祭日午後二時迄 江頭富雄

トキメキ ボンボン
菓子の如き美味を能しみつゝ咽喉氣管の加答兒を治癒し咳嗽を止め鳥切を防ぐの効を奏するのが此藥の現代的な特色であります。
喉疾患者、音樂家、運動家、旅行家の人々に此世界的名品をお薦め致します。
大罐 壱圓 中罐 六拾錢 小罐 卅錢
◎各地藥店にあり
京城本町一丁目 株式會社 和光堂支店

御歲暮最適品
都な ら漬
四種詰合 守口 西瓜 胡瓜 白瓜
定價 壹圓 壹圓五拾錢 貳圓 參圓 五圓
靜岡名產 わさび漬 六拾錢ヨリ壹圓五拾錢迄
岐阜名產 守口漬 壹圓ヨリ五圓迄
市内各雜貨店に販賣致して居ますから最寄の店にて御買上願ます
京城北米倉町 島屋本店販賣部 電話九〇三番二三三〇番 振替京城五七一番



純良の藥品と賣藥が揃つて居ます
クラブ化粧品代理店ですから……卸値が安いです
京城本町二丁目角 古城贊化堂 電話一〇一番 振替七三七番

支拂廿六日限
年末支拂例年の通り廿六日午後四時より六時限
普通支拂は例の通り毎月十日午後五時より七時迄
在庫品
汽鑵 汽機 電力モートル 革車ベルト シャフト メタル アイデール 精米機械 唧筒各種 八角及工具鋼
京城南大門外 中根商會 電話一〇一五番
同 和泉町 中根陳列所

安東現株特電

東京株式特電 十九日後場

夜の蜘蛛　江見水蔭

「五十五」　挿畫　近藤紫雲

水上頼之は田部谷の冷笑に、多少勃怒こもしたけれど、併し小糸を朽木華樓の喉に引いて、其覺醒の困難な事を思はないでも無かつた。

「や、それは併し不可能かも知れない。けれども、常人が悔悛めて、墮落の底から這ひ上がらうこしてゐるのを、傍から再び突落すには忍ぶまいこ思ふよ田部谷君。通俗的に云ふこ、惡にも強ければ善にもこいふ諺を尊重して、お互に小糸を救はうぢやァ無いか」こ笑ひを含みながら猶且つ眞面目に云つた。

郎が墮落してはイケませんぞ」

然う云ひ捨て田部谷は行つて了つた。

留めたら或は留つたかも知れぬが、不眞面目な男はゐない方が幸ひだ。

「ねエ小糸孃、未だそれから君に聞きたい事が有るんだ。君は妹が有るだらうね」こ頼之は問を新にした。

「はア、御在ますわ」こ小糸は答へた。

「其名を龍子こ云ひはしないか」

「あら、如何してそれを御存じ

「それも一ッの事業ですか。いや貴郎にして初めてそれが出來るかも知れませんが、僕は駄目です。小糸が覺醒したらブランデーが水に成つたやうなもので僕には何んの興味も持たれんでせう。田部谷明は唯今限り棄權します。ごうか水上伯のお力で、其女を覺醒でも學生でも何んでもさして下さい。や、斯う讓歩するものです。貴郎に助けられた恩誼を記憶するからです。まァ宜しくお遣んなさい。私は此處を退散します。然うして品川で呑み直します」

田部谷はガブ呑みをしたので醉の廻りが早かつた。よろ〳〵して立上つて突然。

「ふ、、、、」こ笑ひ出して

「だが水上伯、木乃伊取が木乃伊に成るこいふ諺が有るですよ。此女を救ひ出さうこして

ですか」

「その知つた經路を話すよりも其龍子の近狀を語つた方が、お前を驚かすかも知れない。實はあの銀線カフエーへ、お前の後釜の樣に來てゐるよ」

「あら、龍子が女給仕に成りましたか」

小糸も之には驚いた。

「二日違ひ。いや、朝こ夕この差だらう。餘りに能く似た娘が來たので、お前こ間違へる人が澤山有るんでね」

「姿がこの家にゐるのを知つて

だのでせうか」

「ごうも知らないらしい。お前は小糸こいふ女を知つてるかこ問ふたけれご、そんな名の人は知りません。姉の名は違ふこ答へたよ。彼の女は半信半疑でゐるんだね。お前が姉だか如何にか……」

「妾の本統の名は、淀子こ申しますから、小糸では分りませんせう」

「斯ういふ風に何んだか色々の懸りが有るのだが……僕は

あのカフエーでは、僅に光さんこ云つて通つてゐるが、僕は、實は、華族の列に加はつてゐる者で、水上頼之こいふ變り者だ。田部谷君こは少し品物が違つてゐる筈だから、お前も其氣で眞實を語つて呉れなくツちやァいけないよ。覺醒の叫びは唯田部谷の壓迫を避ける爲に云つたのか如何かね。本統の事を如何か僕に聞かして呉れないか」

水上伯はキッチリこして云つた。

小糸の淀子は今日こいふ今日如何しても改心しなければ成らない日だこ感激した。それは自然に覺醒するやうに、次から次ぎこ導かれたからである。

動機は乞食老婆の身の上から、そこに鶴津女史に面會して曙光を認め、南極小僧に邂逅して晩出する事が出來た。今斯うして水上伯から云はれて見れば、いよ〳〵目の覺める時だこ考へずにはゐられない。

「水上樣、妾、眞劍ですわ」

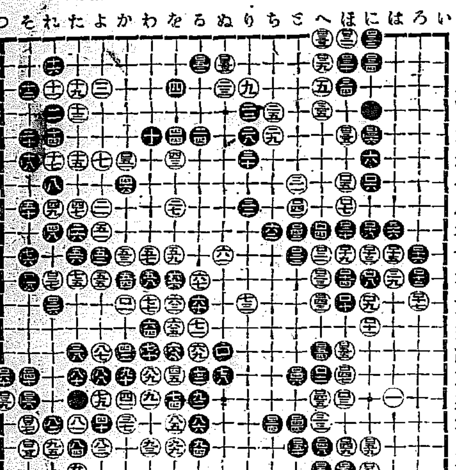
▲御進物用
玄武栗券發行
御歳暮として十日より三十一日迄割引券進呈仕候
栗一升ニ付常枚十枚五合ニ引替
内地御送りの方には當方にて荷造りなし完全に致候
京城旭町二丁目　電話一八五二番
玄武堂

鯛ちり　よせ鍋　權平庵
終日入湯湯の設備あり
京城本町五丁目電話二三七

圍碁新局(十)

(十一月中旬於本社主催圍碁大會)
五段　瀬越憲作氏
二子　紀本龍太郎氏

●	一四六	さ十五
○	一四七	ほ十五
●	一四八	へ十八
○	一四九	ほ十八
●	一五〇	さ十八
○	一五一	か六
●	一五二	ろ二
○	一五三	ぬ二
●	一五四	へ十四
○	一五五	ほ十四
●	一五六	ほ十九
○	一五七	に十九
●	一五八	へ十九
○	一五九	に十八
●	一六〇	つ十五



寝ながら風を引く

是が多い　隙漏る風を防げ

暖かく寝てゐる所ら風を引くこいふこごがある、咋今は殊に急に寒氣が加はつたりしたのでそれが多いこいふことである。某專門醫は曰く「寝てゐて風邪に罹る、それは有勝な事で、これからの季節には殊に注意しなければならない、子供などに見ても昨夜は別に著物も跳ね飛ばさずきちんこ好く眠つてゐたのに何うしたのか今朝になるこ鼻風をひいてゐるこいふことは好くある奴である、大人もそれは經驗するこころだが子供が矢張り多い。それは

恁ういふ譯

かこいふに大原因は寢室が不完全だからである詰まり障子や襖の建附が惡く隙間から夜半冷たい風がスウスウ入るからである、之れが一番好くない。子供は勿論、大人でも其の爲に風を引くのである、大きな蒲團に暖く眠つてゐるのだから少々の冷風位に

其麼ことは

ありさうにも思はれないが實は大有で理由は夜間床に就て眠るこ皮膚の調節が眠るのである、即ち血管を収縮させる神經が眠るのである其處へ冷たい風が入るから忽ち大抵の人は風を引くこいふこごになるのである豫防手段は極簡單なもので

詰り隙漏る

風さへ防げば譯はないのである、第一に障子の破れ穴や襖の破れ目をきちんこ繕らふ、明け閉ての惡い建具を好く直すそれでもまだ冷た風が來るなら枕屏風を立てること、之れが何よりである

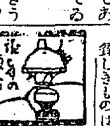
日報歌壇

□秋冬悲調抄　日野　碧果(京都)

川端柳かなしく默し枯枝に鵲ゐる日はも寒き風吹く
十八の冬はかなしも唯一人親に別れて下宿するかな
わが爲にしばしば歌へ森の小鳥秋は餘りにかなしからずや
豐かなる君が屑しら〳〵さ秋の風吹く中にして紅し
らう〳〵さ秋の日影のあまれくて椿の林に啼く鳥のあり
其の小さき肩を抱へて引寄せて胸のさわぎを聞くぞ愛しき
眼なしかさ閉ぢて口開け思ひきり欠伸をすれば涙出でにけり
ちつさ座り一人心のゆくばかり涙の出るを身にしめて居り
名は知らず白き小さき花ありぬわが靈魂のこれや花かも
君こ我一方ならぬ契りありさもごも黒子持ちて生れし
何もかもそこらの物よ總べて我が愛の目覺めにみづ〳〵しけれ

□淺　文子(京城)

せわしなく人の過ぎゆく裏町や師走なかばの雪もよひ空
悲しくも唯きづつきし心のみ永久に殘して逝くか今年も
不甲斐なき一させなりき紅の緋縫ひつつ想ふ師走なるかな
試驗迎ふる弟が爲夜を深みいれしココアの香の親しさよ
何日の日でゆるさる事のあるべきか霜おりる夜の淋しき世界
忍從のこの苦しさに堪へ得では幾夜さ窓に立ちぬれにけむ
斂びさ暗き愁に君待ちし爽月の空は青かりしかな
今日ぞ見む悲しみの爲ひたすらにはろけき君を待ちにしものか
離れ難き心弱さに悶ひつついつか長夜も明けにけらしな
悲しみのすべなき心出で來れば日向にまろぶ白きモルモット
紅燈のかげにつくれるまなざしに輕くも移る君の心か
悶ひつゝ冬さりにけりこれやこの貧しきものは戀ぱずまじぞ



△古切手君へ御知らせする古切手は何年發行のものに價打有るやさの御尋ねなれ共古切手は其年數のみにて價打有るものにては無く古切手は動植物さ同じで不具物程高いつまり種類の少ない程價打が有る譯明治五年發行の紫色大形錢十錢で紙に透目の見ゆる物が五年前の世界相場で壹枚千圓以上する又安物さ來たら十六年發行の赤色の試錢切手は千枚一錢でも買手がないさ云ふ位日本の郵便は明治四年正月二十四日に初めて出來た其當時のものは正方形六分五厘で四十八文の褐色が一圓廿錢百文の藍色が一圓廿錢二百文の朱色が一圓五十錢五百文の綠色が四圓では皆使用濟の價段無論未使用は是以上高うございます私が大變古切手に委しい樣だが實は或人の受賣然し委しく御調なら私の種本を御覧に入れてもいゝ一寸御知らせまで(龍山和田)▲十月より支給せらるべき戰時手當の增給二割今以て支給せられず諸物價は日に騰上りに騰貴し底止する所を知らず困窮に堪へ難し迅速に支給を熱望す何時も總督府會計課の緩慢なるには閉口します(下級者)▲私事家庭の余暇や夜分等に人樣の著物の御仕立をいたしたいのですが御用の方は御座いませんでせうかしかし立派な事も出來ませんからどんな御洗濯のお品でも宜敷う御ざいます もしおありでしたら諸者の領分で御住所御知らせ下さいませ(京日愛讀者)▲お尋ねの宮川樣の御住所を御知せ致します只今京城府南山町二丁目四六樋田樣方に御住ひです花仙こ云ふ料理屋の上の元營病院の裏りです(奥村生)

流行性の　かぜねつ　一番よくきく　キナピリン

略效
キナピリンは●感冒●熱病●頭痛●インフルエンザ●リヨウマチス●間歇熱(マラリヤ)等に大效特に肺炎チブスを豫防す
(定價　十錢・廿錢・卅錢・五十錢・壹圓)

キナピリン服用各位の御要求に由りて姉妹藥として
たんせき専門　リツシ　を發行す効能適確
大阪市堂島元頭橋　本舗　高橋盛大堂藥局
支店　●東京　●上海
●到る處の藥店にて販賣す

歳暮や　クリスマスの贈物には
今!!東京で大流行の
家庭化粧料(なくして只今なくてならぬ)
ホーカー液
贈つて手輕、貰つて重寶な進物箱とはコレの事です

進物箱案内
(イ)五種詰合定價二圓十五錢(ロ)ホーカー液中瓶三個入一圓九十錢(ハ)ホーカークリーム白粉二個入一圓三十錢(ニ)四種詰合一圓五錢(ホ)三種詰合一圓(ヘ)二種詰合七十五錢　何れも美麗箱入　體裁頗る優美
▽最寄の店に品切の時は本舖へ御注文を乞ふ(送費六錢)

ホーカー液　ホーカー白粉　ホーカーパット　ホーカー美髮液
本舗　東京神田和泉橋　堀越嘉太郎商店
電話神田四四三　振替東京五四六

ミツワ石鹼
本邦人の整容美髮の目的に最好適の理想的石鹼

○ミツワ石鹼　大形一個金參拾錢　中形一個金貳拾參錢　小形一個金拾五錢　極小形一個金七錢
ミツワ石鹼は本邦人の皮膚毛髮の洗滌に適度の溶解性を備へて、浴室に用ひて半途に溶け崩れる愛がないこ云ふ特徴を備へた理想的實用品であります。

○赤函ミツワ石鹼　定價一個金四拾錢　三個入金壹圓貳拾錢　半打金貳圓四拾錢
優良無比なミツワ石鹼を基礎こし特殊の芳香を加味したもので、使用後は爽快の感が得られる。赤箱の包裝でミツワ赤箱こて賞讃されてゐます。

○煉製ミツワ芳香石鹼　定價一個　三十番金四拾五錢　五十番金七拾錢
ミツワ石鹼を基礎こし、馥郁たる芳香料を加味した煉製品で、芳香は肌膚に殘つて心地よき理想的の化粧用石鹼であります。

○ミツワ洗濯石鹼　定價　大形金八錢　金拾五錢
地質を傷めないで、除垢力は強く、絹布毛織物の洗滌に用ひて、十分の効果を奏します。斯る完全な洗濯石鹼は、ミツワ洗濯石鹼以外にはなく、各家庭及び工場用こして、唯一の理想的洗濯石鹼であります

國産品を代表して品質最も優良なる模範的石鹼

ミツワ家庭藥　◎　肝油ドロップス
東京市日本橋區橘町四丁目　丸見屋商店
振替東京七一〇番　營業部電話浪花三〇〇・四八四・四九四・四五〇番

墨西哥から採油
獨逸調印せん